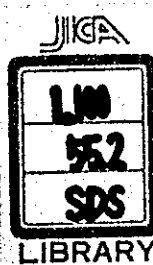


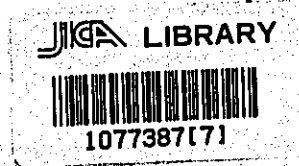
昭和55年 6 月

マラッカ・シンガポール海峡潮汐・潮流予報図

昭和55年 1 月 刊行







潮汐・潮流予報図の説明

1. 本図は、昭和53年（1978）～昭和54年（1979）に行った日本とインドネシア・マレーシア・シンガポールとの共同観測の成果を基にして作成したもので、One Fathom Bank から Iyu Kecil, Phillip Channel を通過して Horsburgh Lighthouse に至る常用航路に沿う潮汐・潮流の常態を示している。この航路を航行するには、まずこの図によって、各所において遭遇する潮汐・潮流の概要を求めておくのが便利である。
2. 本図の使用時は $-07^{\text{h}}30^{\text{m}}$ （東経 $112^{\circ}30'$ ）であり、緑線及び緑数字は潮高（メートル）〔海図の水深基準面からの高さ〕を、赤矢符は潮流の方向〔図の上方を真北とする〕、赤数字は流速（ノット）を示している。
3. 上欄には One Fathom Bank から Horsburgh Lighthouse に至る各地点〔予報地点表示図参照〕を、下欄には距離を示している。左欄右欄は時刻である。
4. 船速線は与えられた速度で航行する船が各地において遭遇する潮汐・潮流を求めるのに用いるものである。すなわち図において、与えられた速度に対する船速線に平行な直線を引けば、船はこの直線に沿ってしるされた潮汐・潮流に遭遇するであろう。ただし、船が西に向かって航行する場合には西航とした船速線を用い、東に向かって航行する場合には東航とした船速線を用いられたい。

〔使用例〕

6月1日午前3時に One Fathom Bank を通過し、12kn の速度で Horsburgh Lighthouse に向かった船が途中において遭遇する潮汐・潮流を求める。

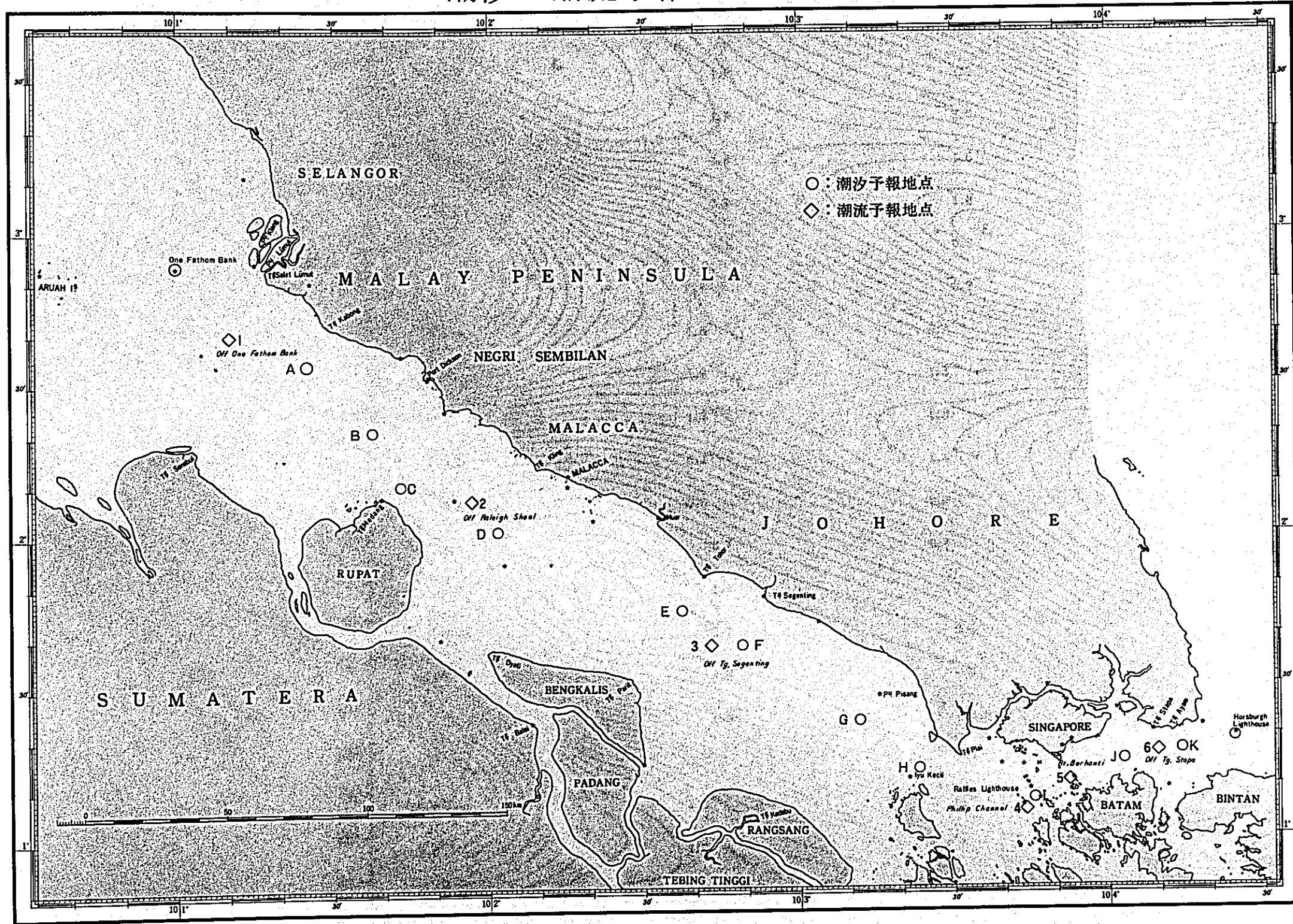
左欄 3^h を起点として東航 12kn に平行な直線を引くと、船はこの直線に沿ってしるされた潮汐・潮流に遭遇するであろう。すなわち、One Fathom Bank における潮高は 2.0m であるが、次第に水位は高まり A 地点 (Tg. Kabong 沖) を潮高 3.1m で通過、以後水位は低下して H 地点 (Iyu Kecil 沖) を潮高 0.9m で 18 時頃通過する。これより水位は高まり Horsburgh Lighthouse を潮高 2.1m で 2 日 0 時頃通過する。

また、この船は 1 地点 (One Fathom Bank 沖) をほぼ転流時に通過し、以後順流に乗り 2 地点 (Raleigh Shoal 沖) で約 1.4kn の順流、3 地点 (Tg. Segenting 沖) で逆流の初期 (約 0.4kn) に遭遇する。これより逆流で航行し、4 地点 (Phillip Channel) で約 1.2kn の南西流を受け、5 地点 (Bt. Berhanti) で約 2.8kn の逆流、6 地点 (Tg. Stapa 沖) で約 1.1kn の逆流に遭遇する。

〔注意〕 正確を要する場合には船の速度に及ぼす潮流の影響を考慮する必要がある。

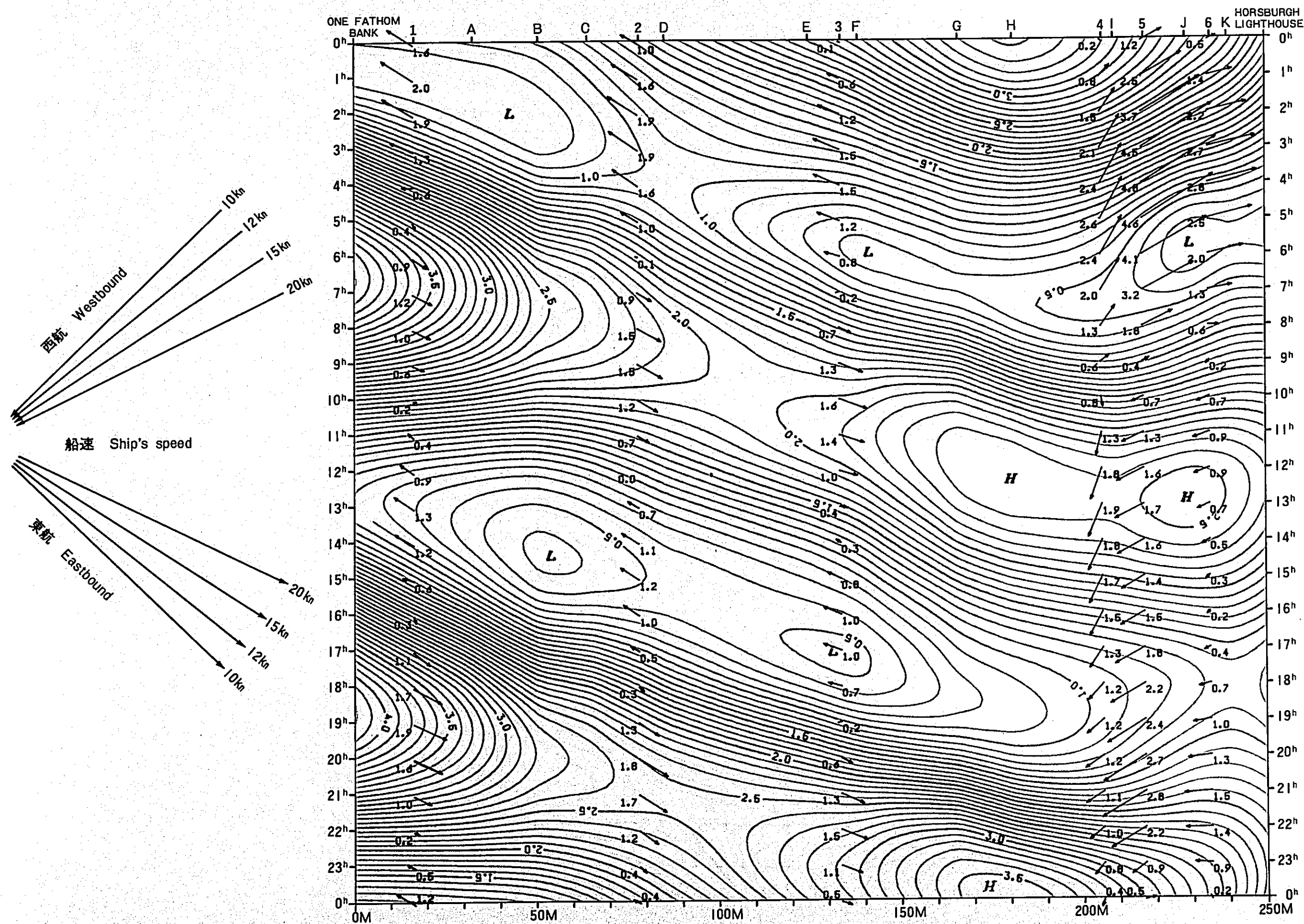
5. 本図は、この海峡を通航する船舶の航行の便宜をはかるための参考図である。
6. 本図は、マラッカ・シンガポール海峡潮汐・潮流調査事業の一環として海上保安庁水路部の技術指導の下に作成されたものである。

潮汐・潮流予報地点表示図



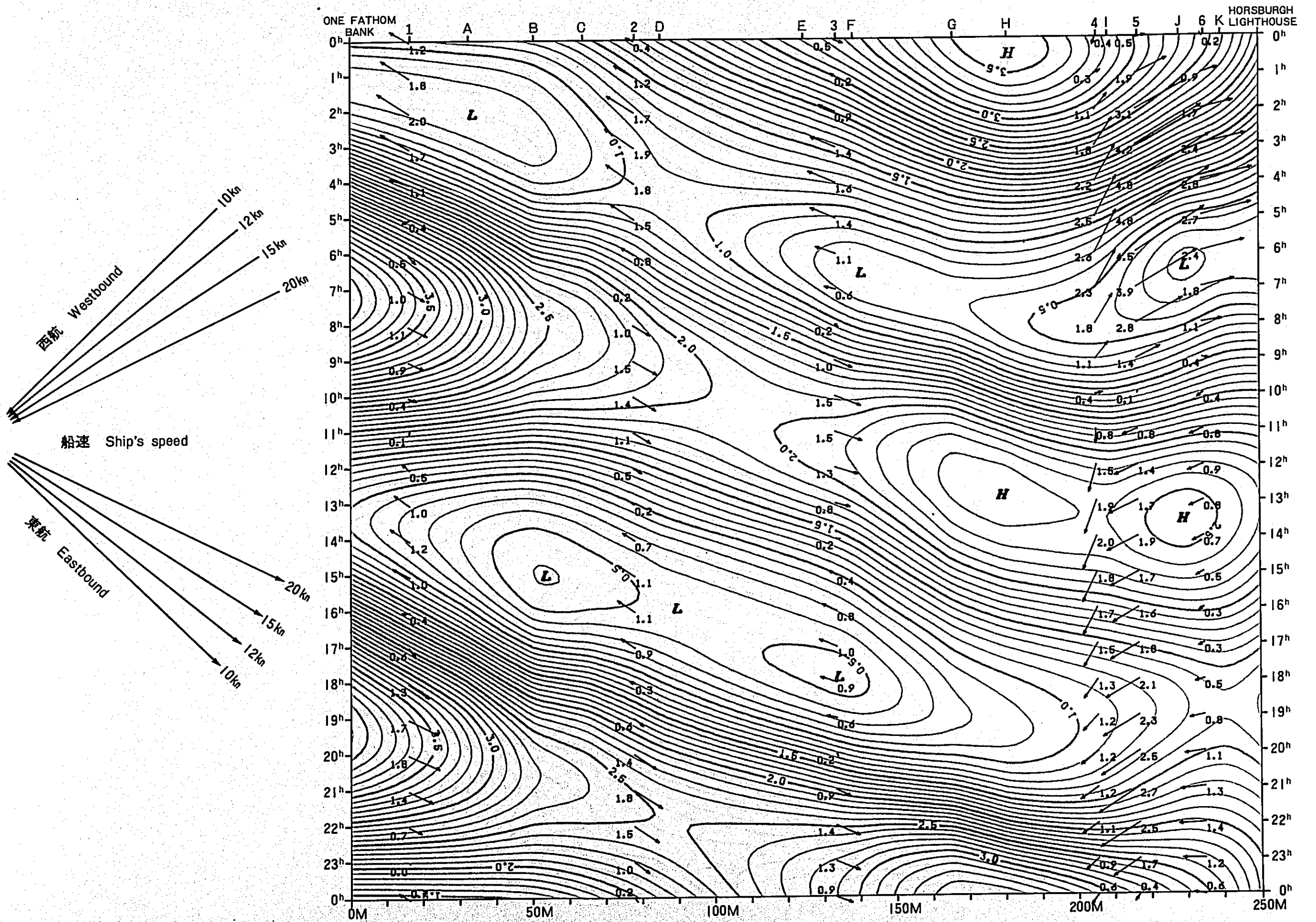
JUNE 1, 1980

TIME ZONE: -0730



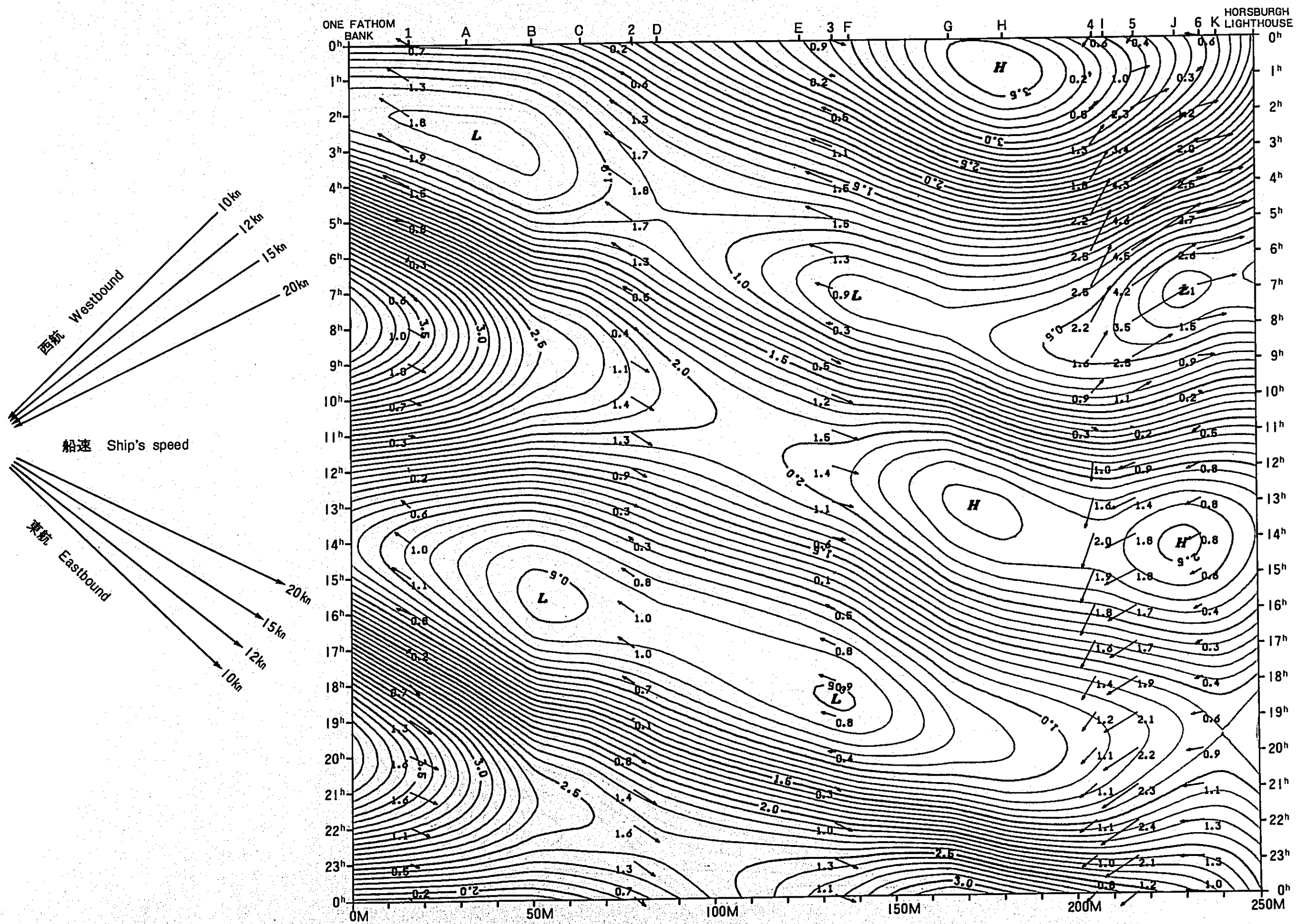
JUNE 2, 1980

TIME ZONE: -0730



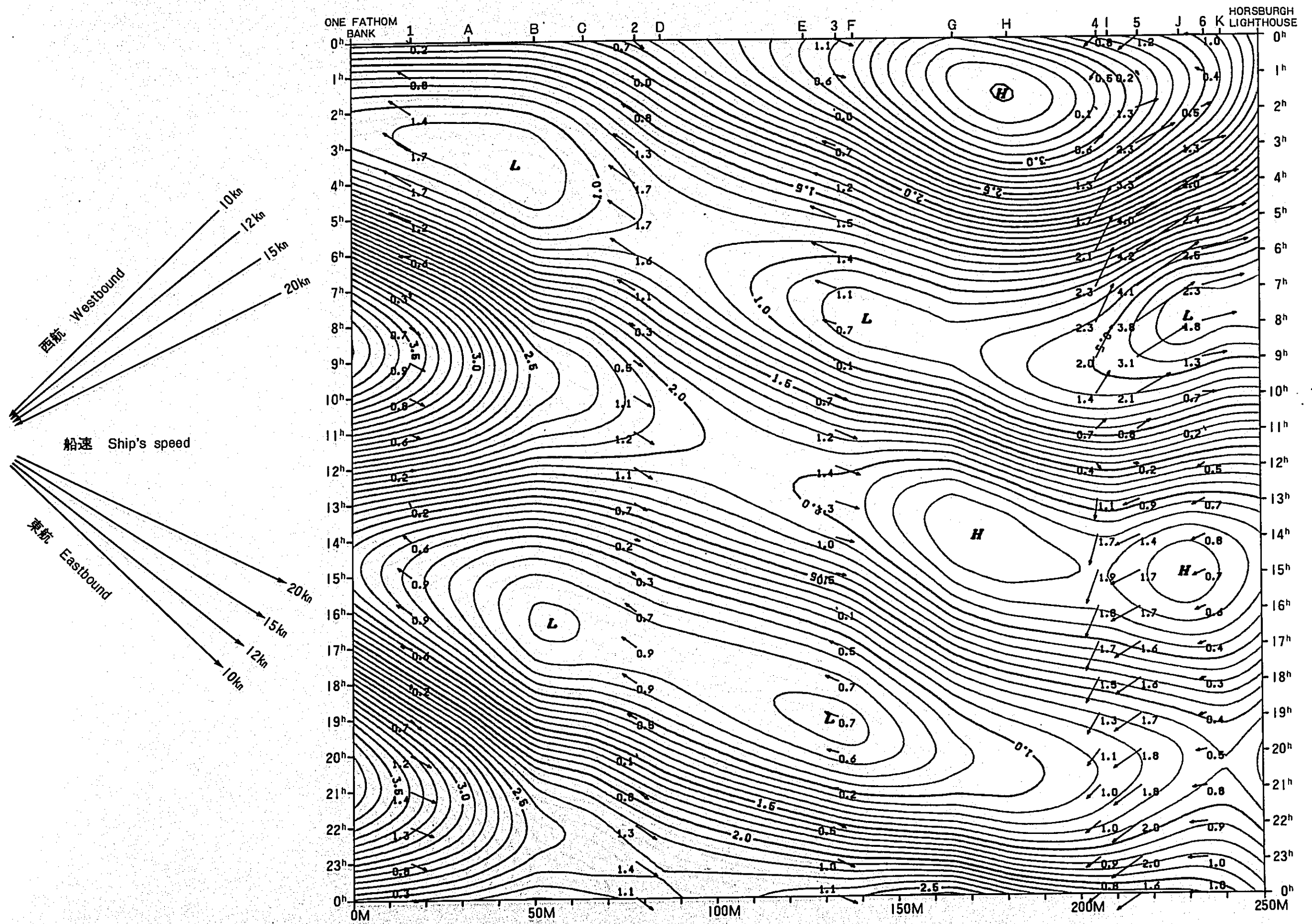
JUNE 3, 1980

TIME ZONE: -0730



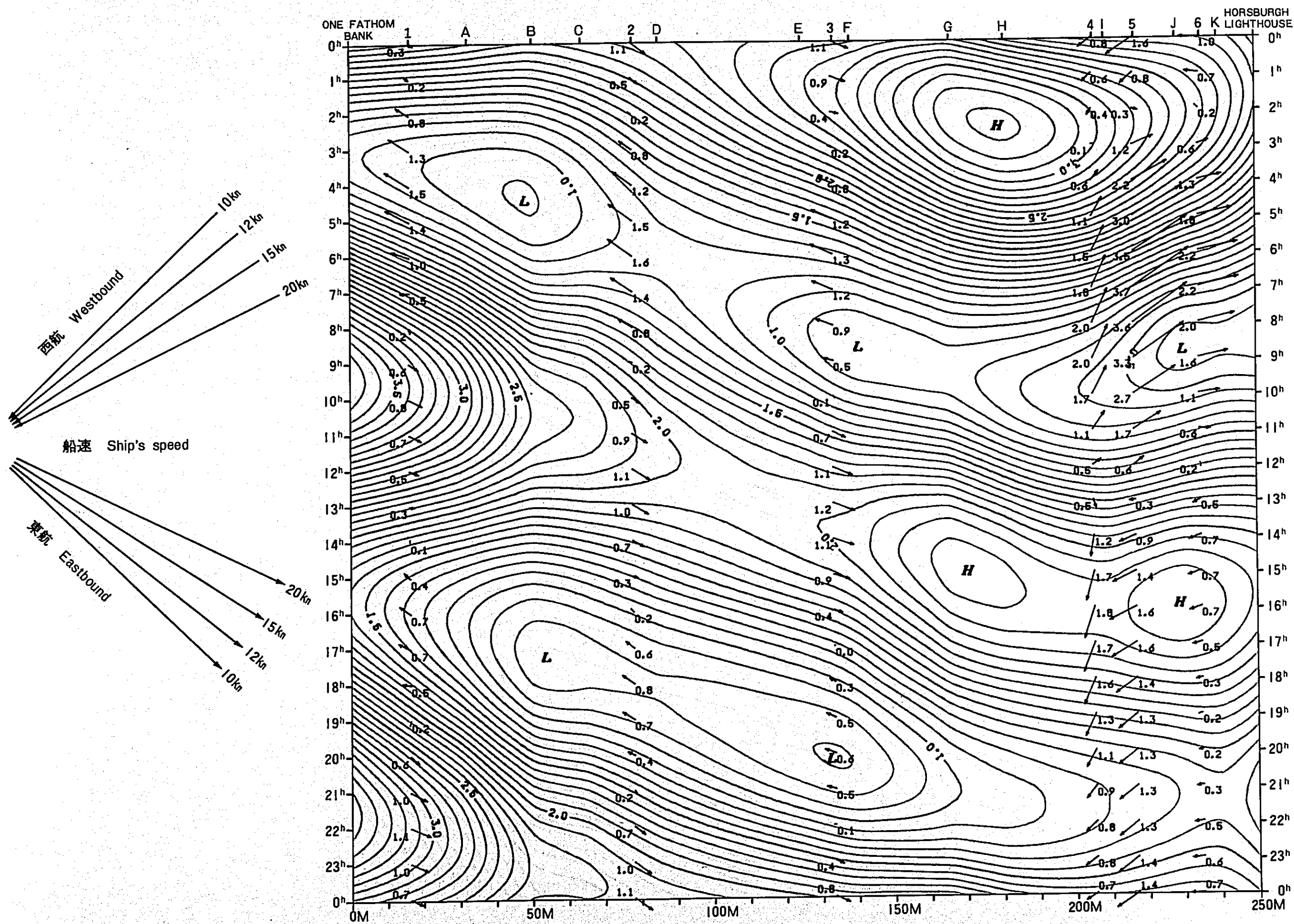
JUNE 4, 1980

TIME ZONE: -0730



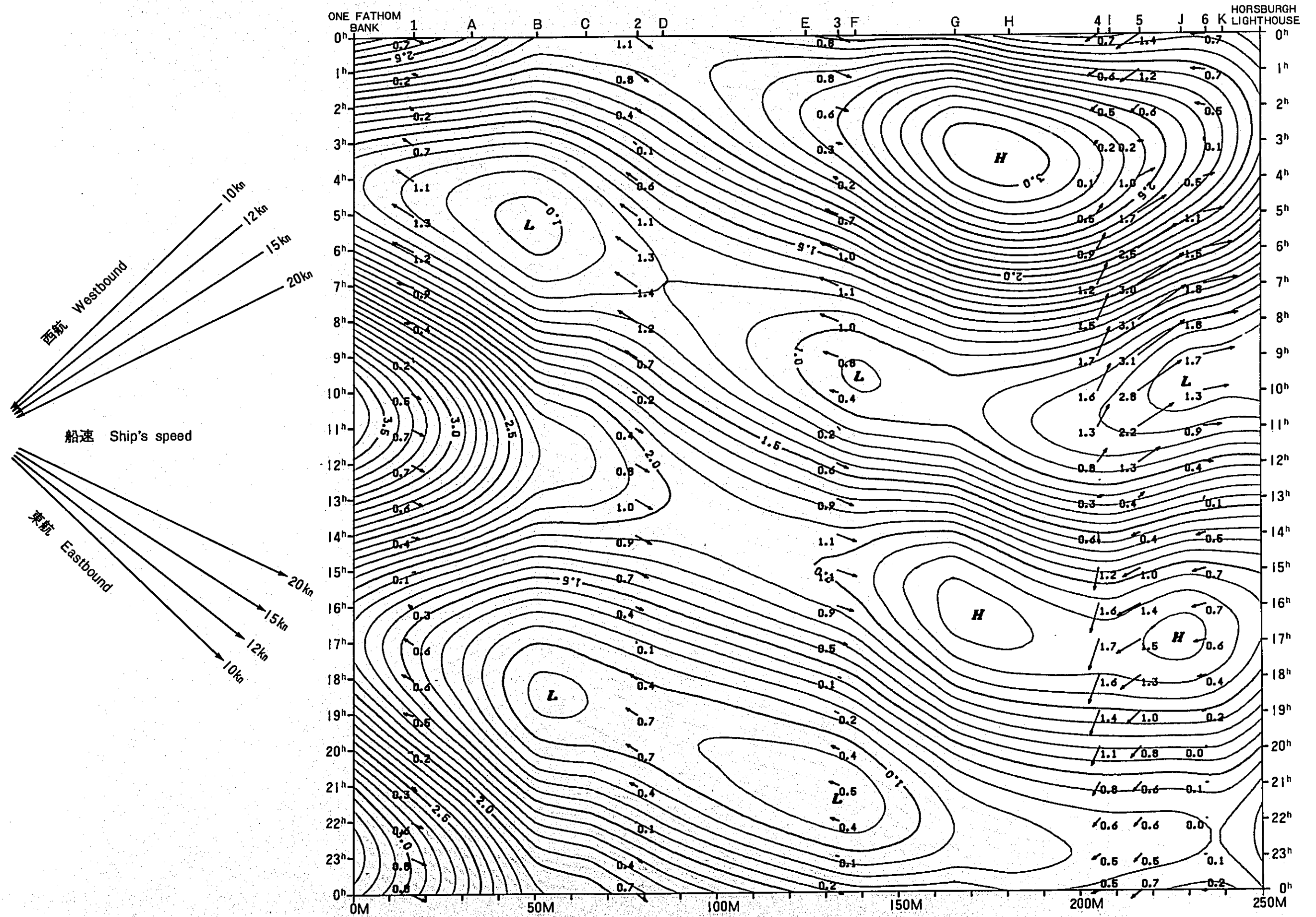
JUNE 5, 1980

TIME ZONE: -0730



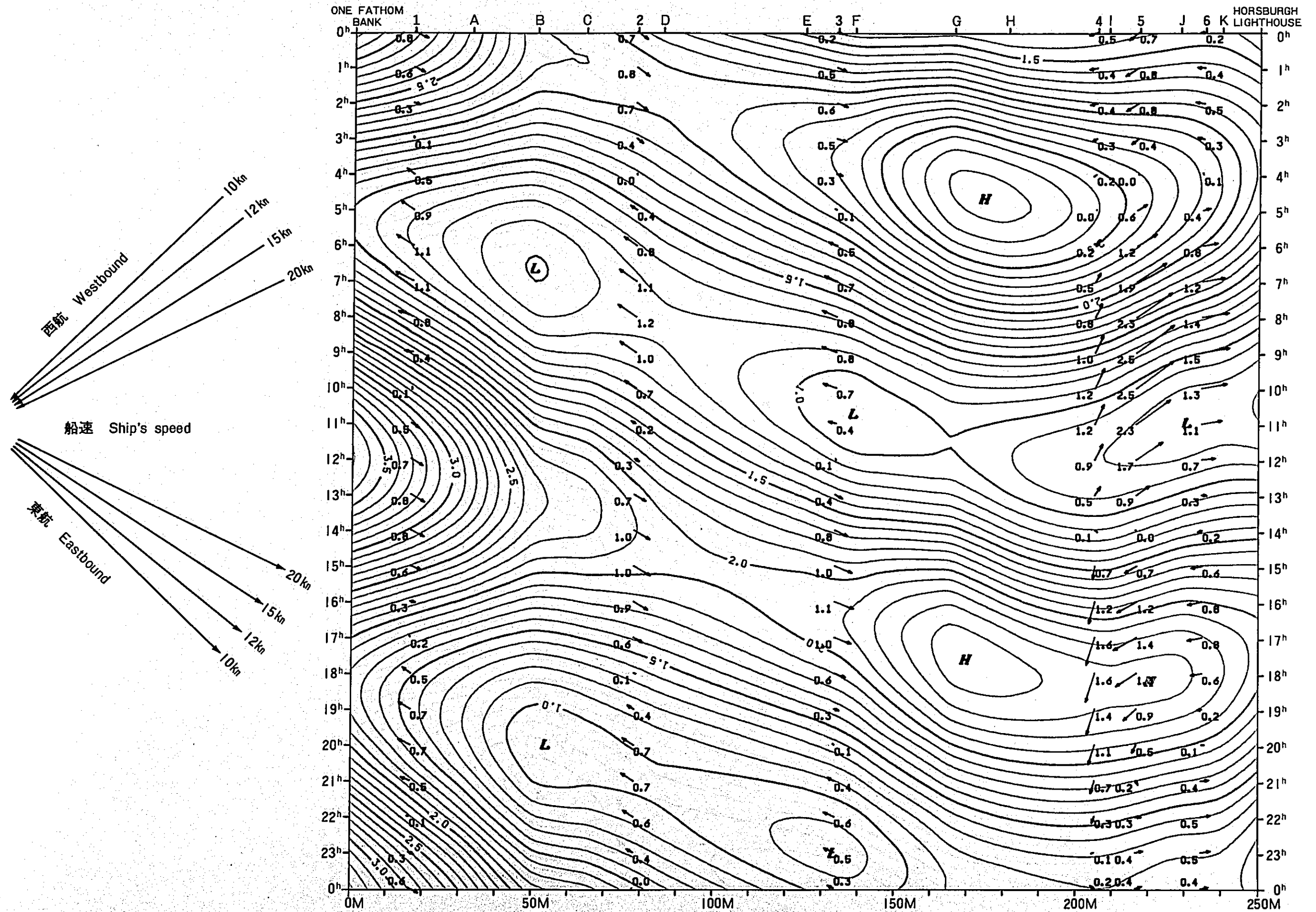
JUNE 6, 1980

TIME ZONE: -0730



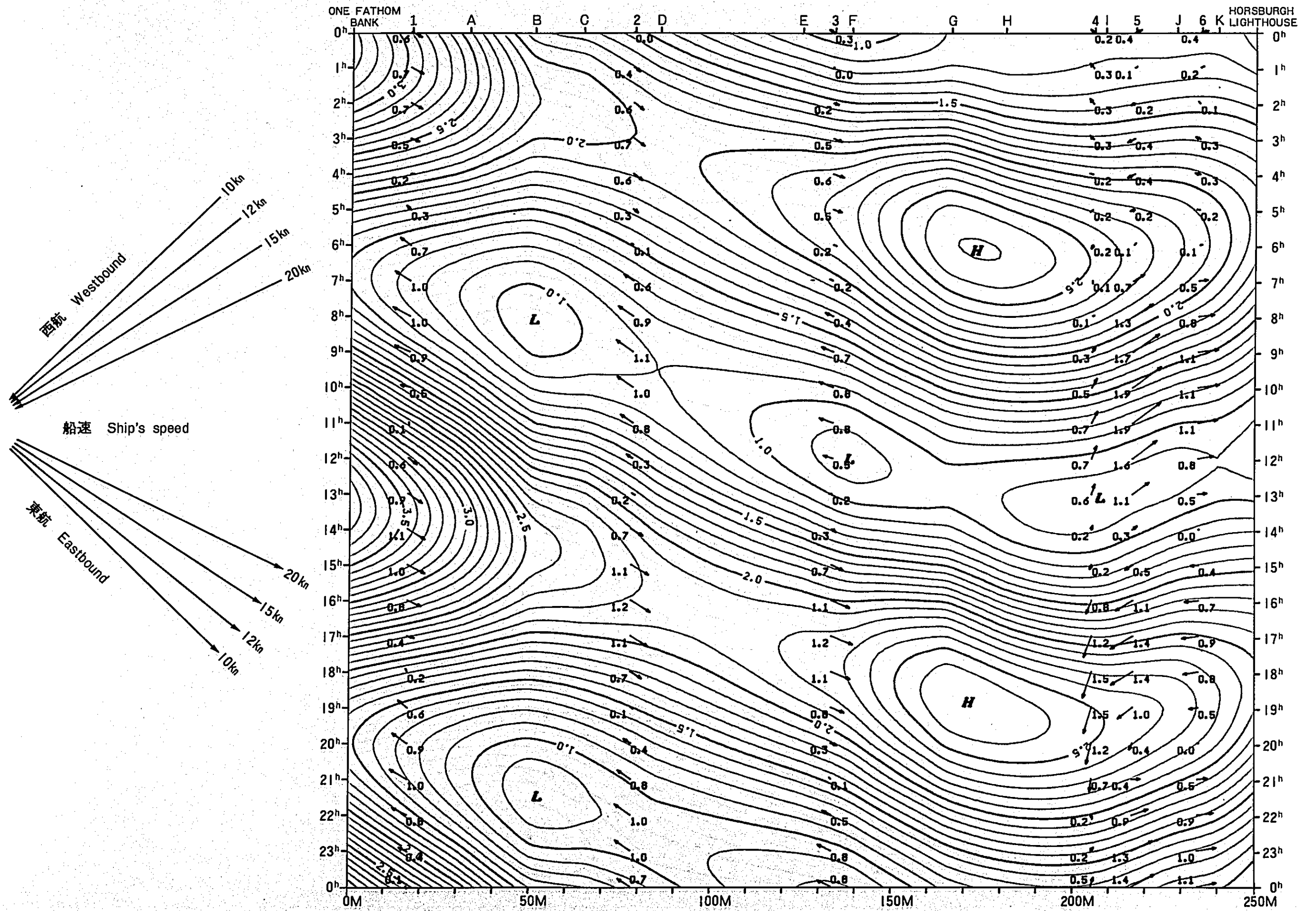
JUNE 7, 1980

TIME ZONE: -0730



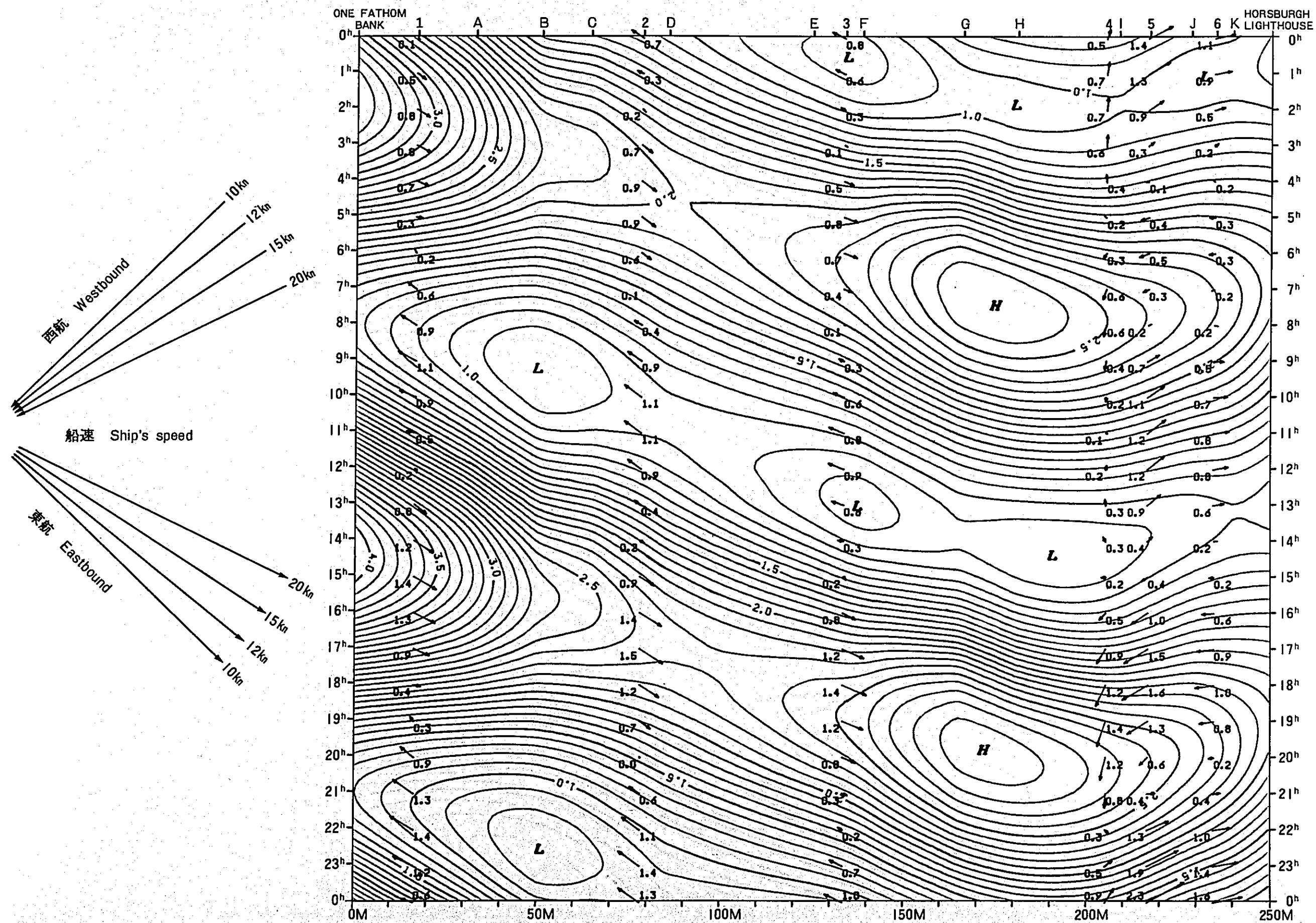
JUNE 8, 1980

TIME ZONE: -0730



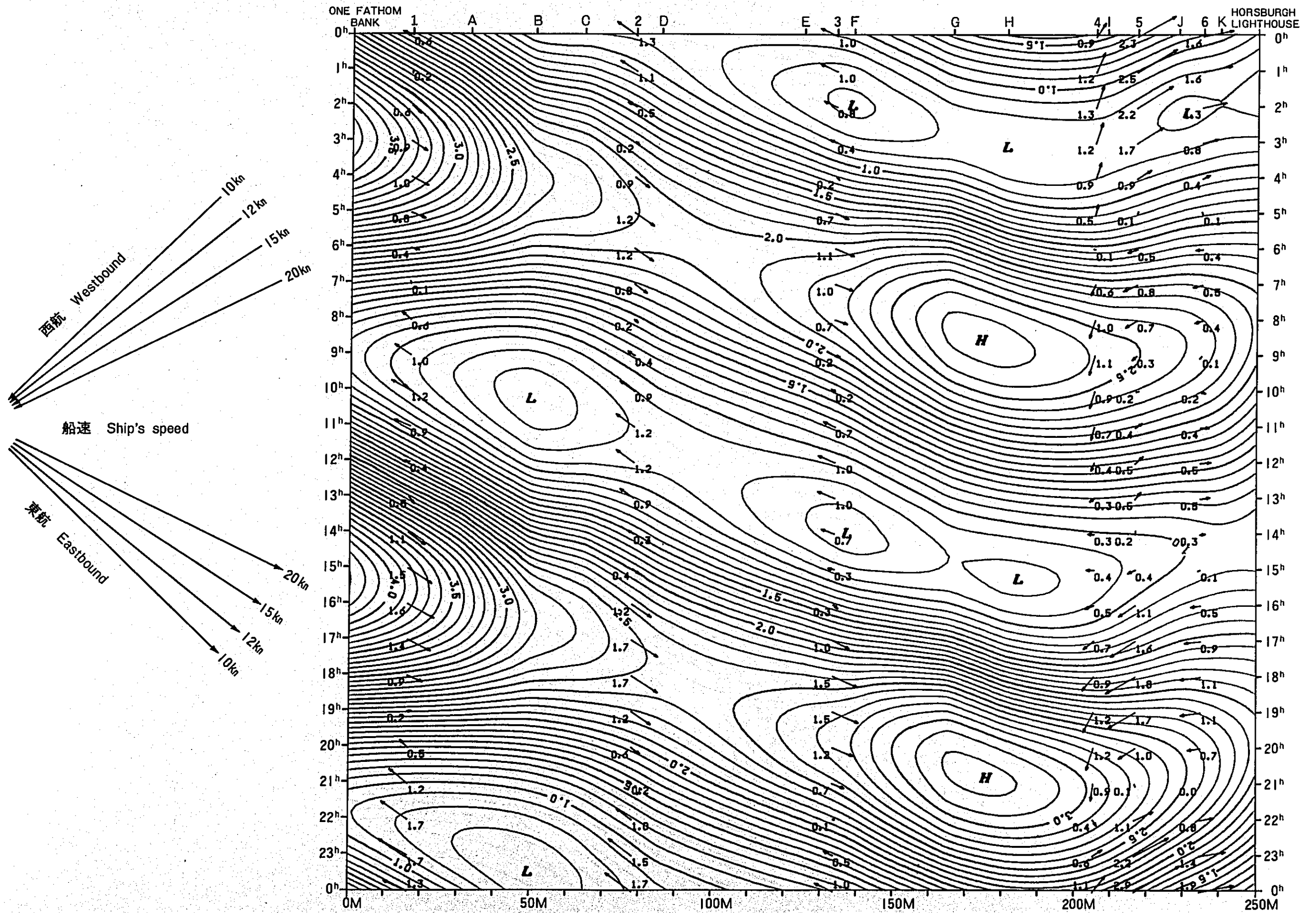
JUNE 9, 1980

TIME ZONE: -0730



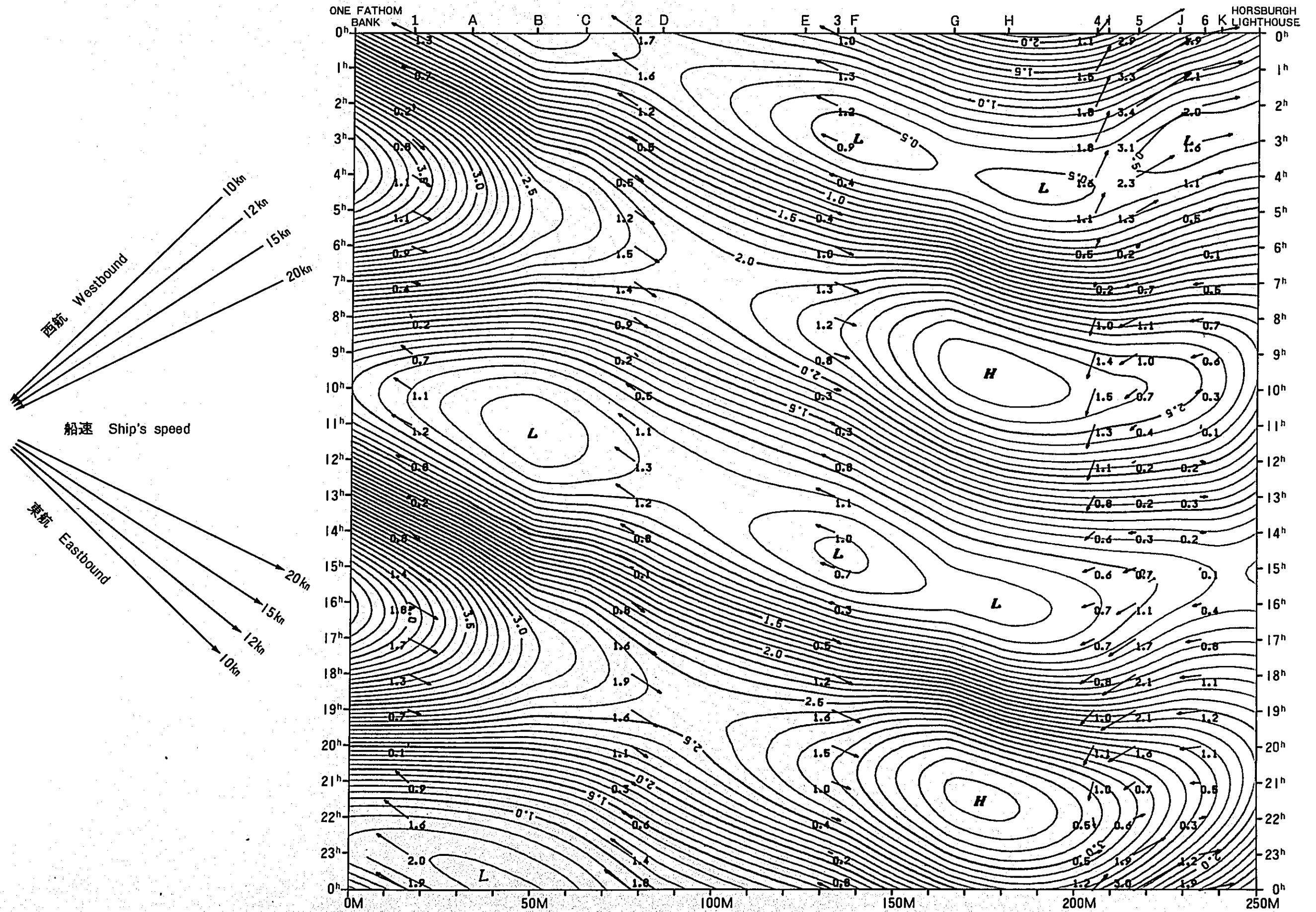
JUNE 10, 1980

TIME ZONE: -0730



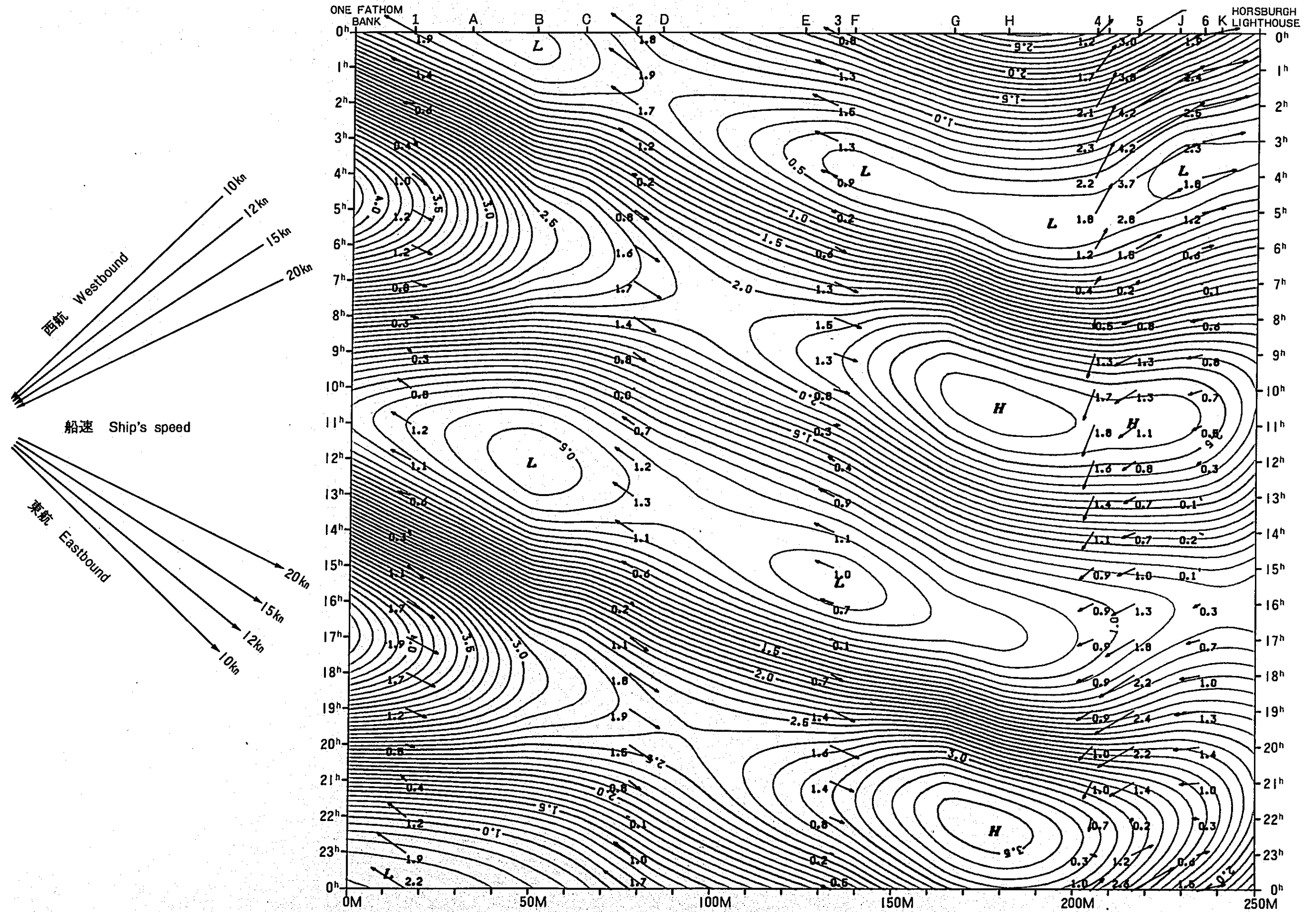
JUNE 11, 1980

TIME ZONE: -0730



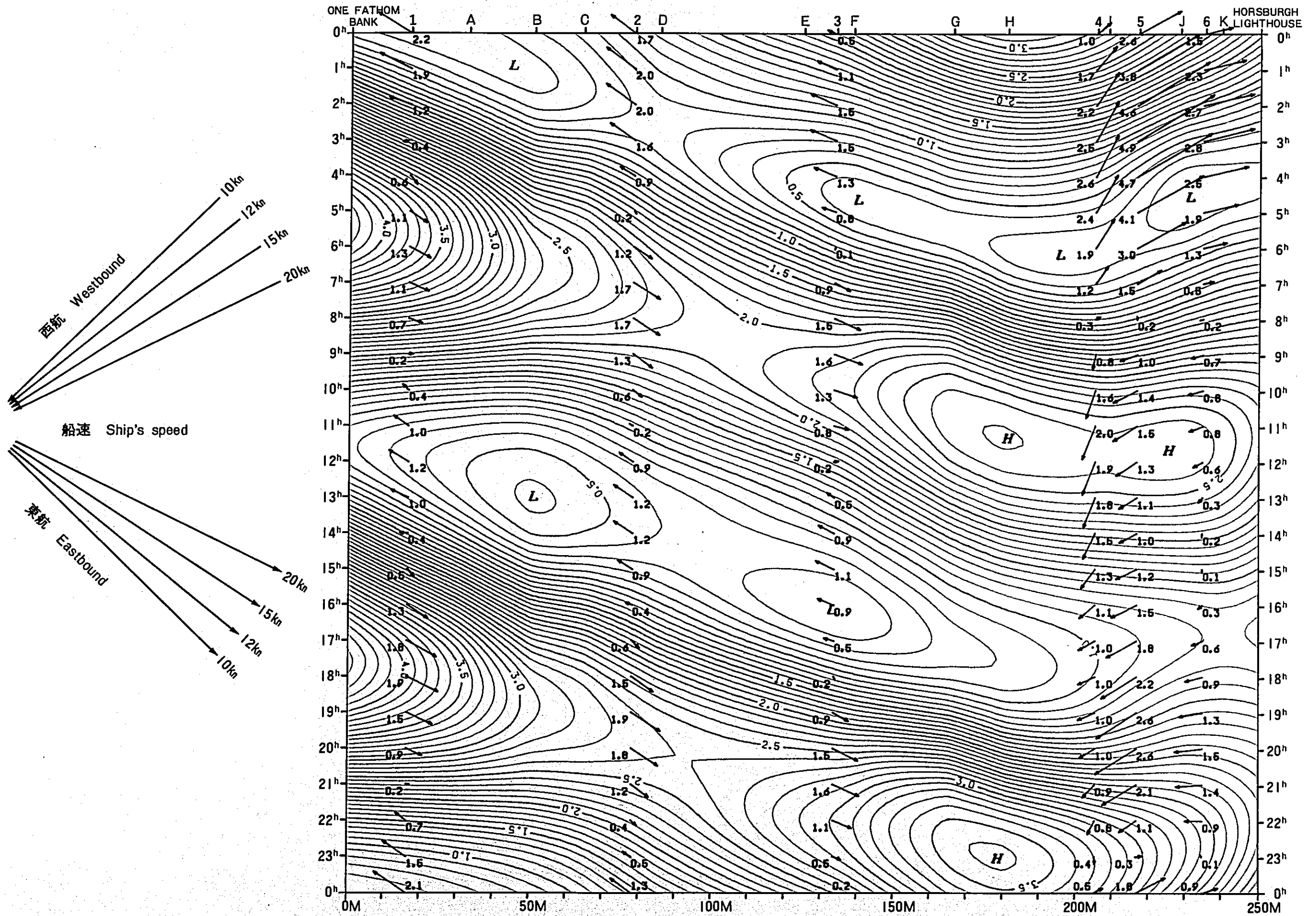
JUNE 12, 1980

TIME ZONE: -0730



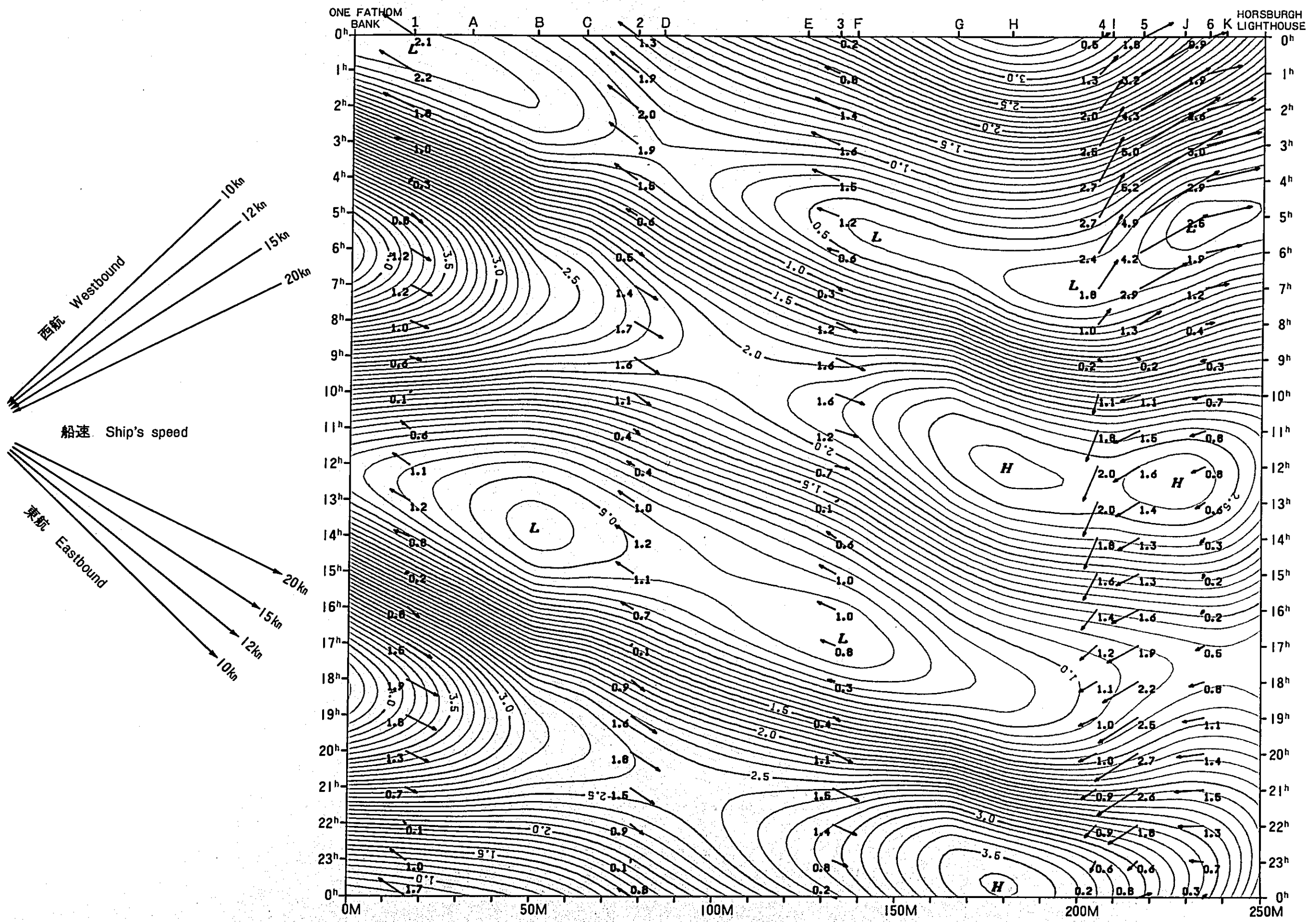
JUNE 13, 1980

TIME ZONE: -0730



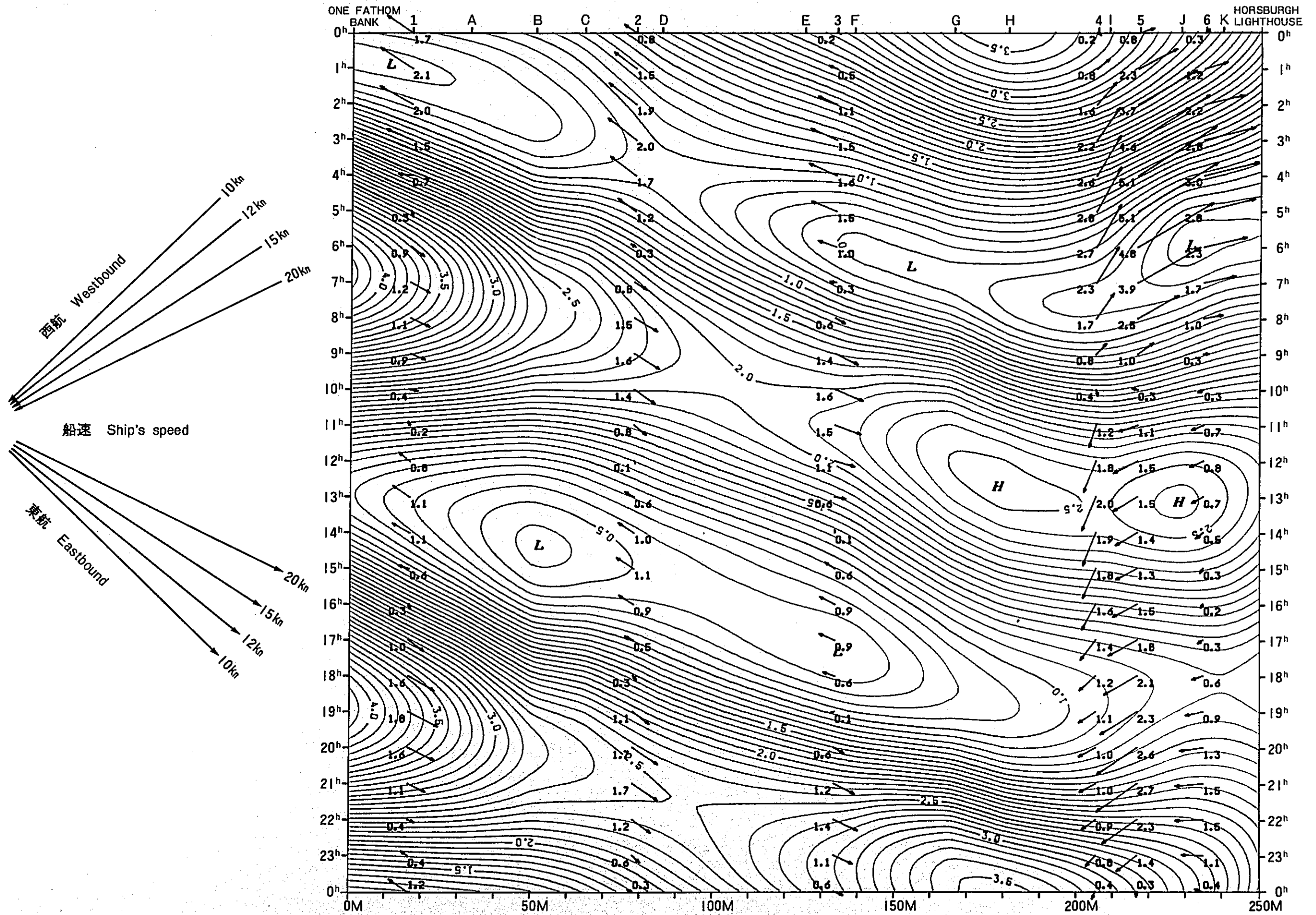
JUNE 14, 1980

TIME ZONE: -0730



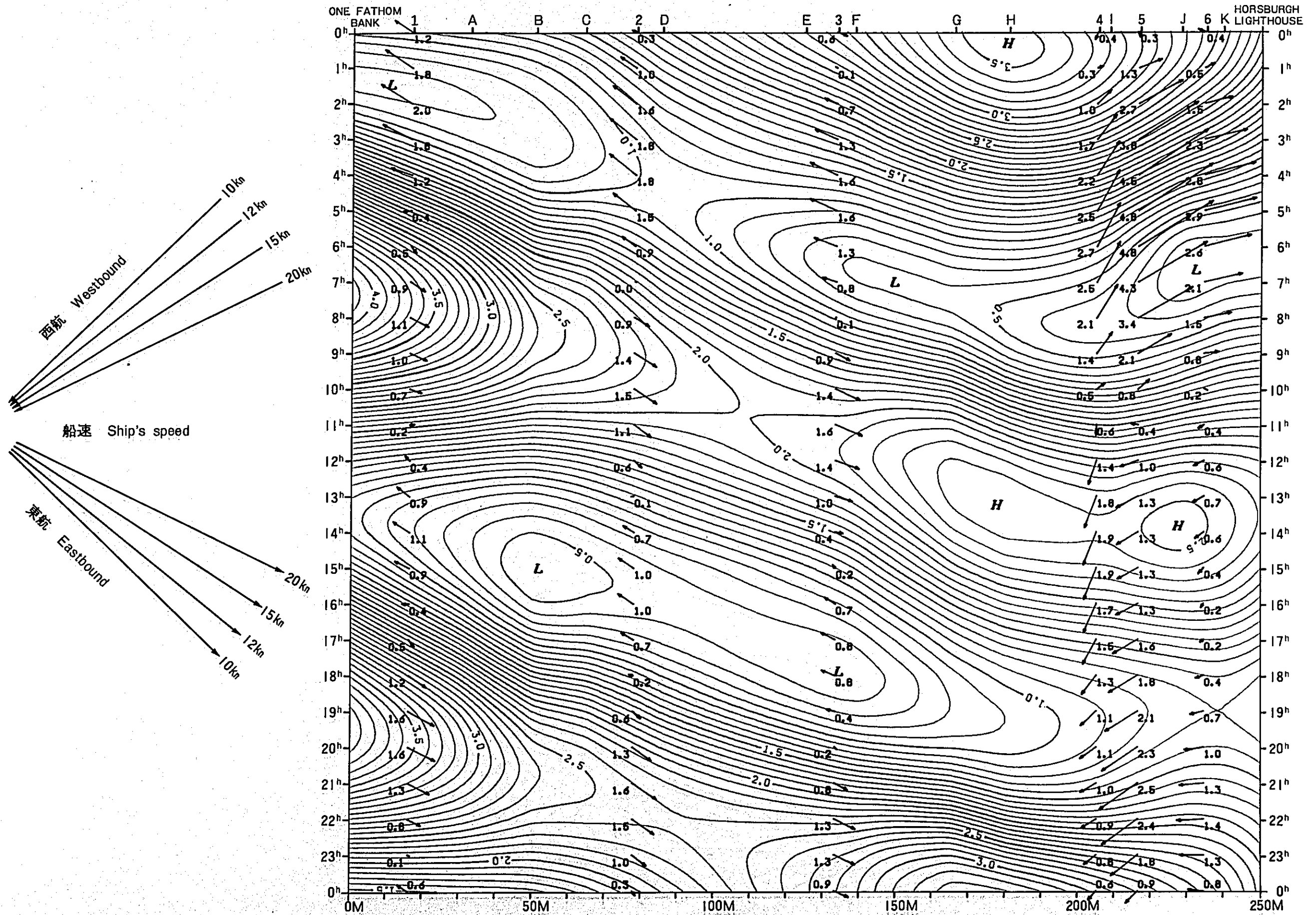
JUNE 15, 1980

TIME ZONE: -0730



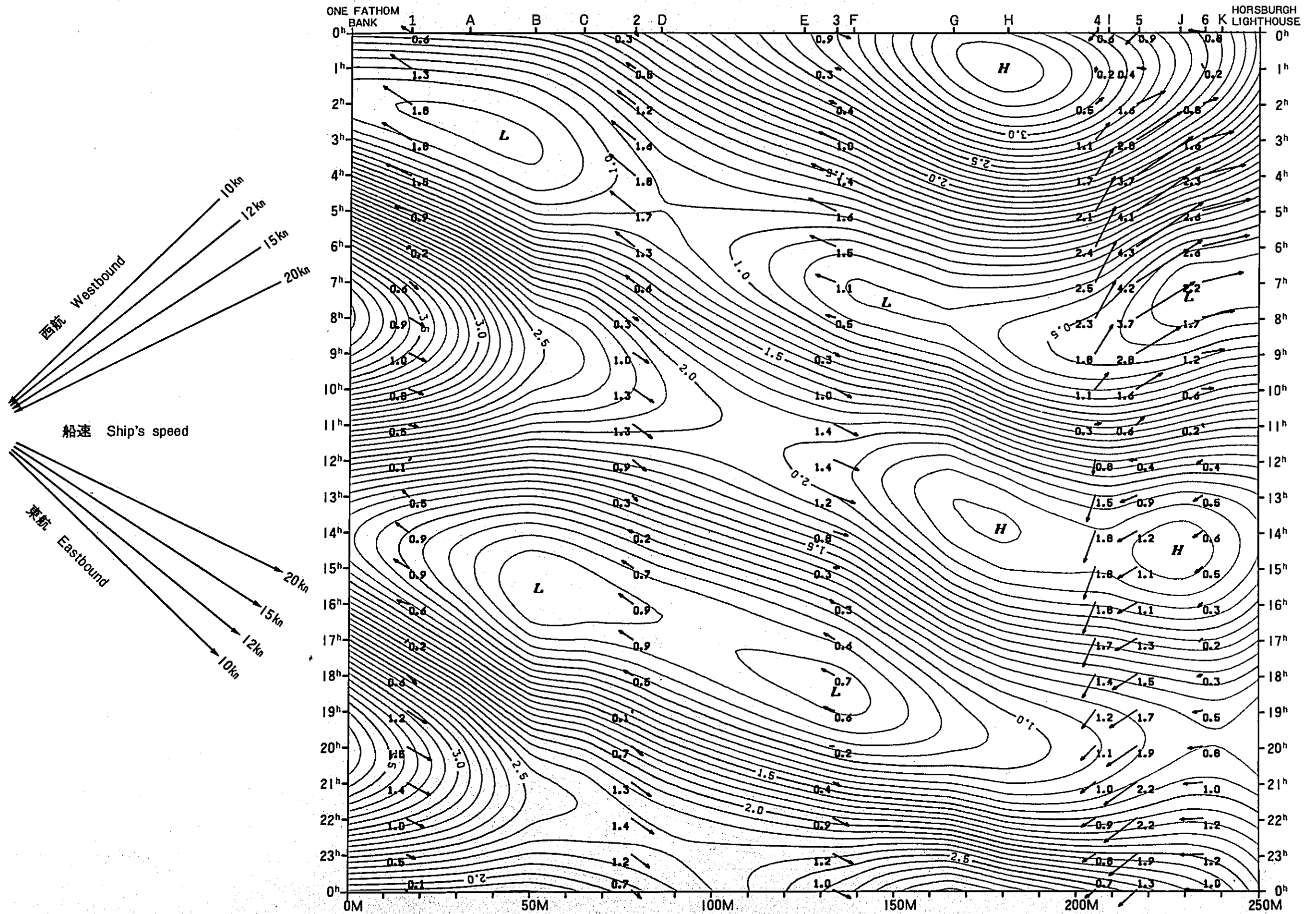
JUNE 16, 1980

TIME ZONE: -0730



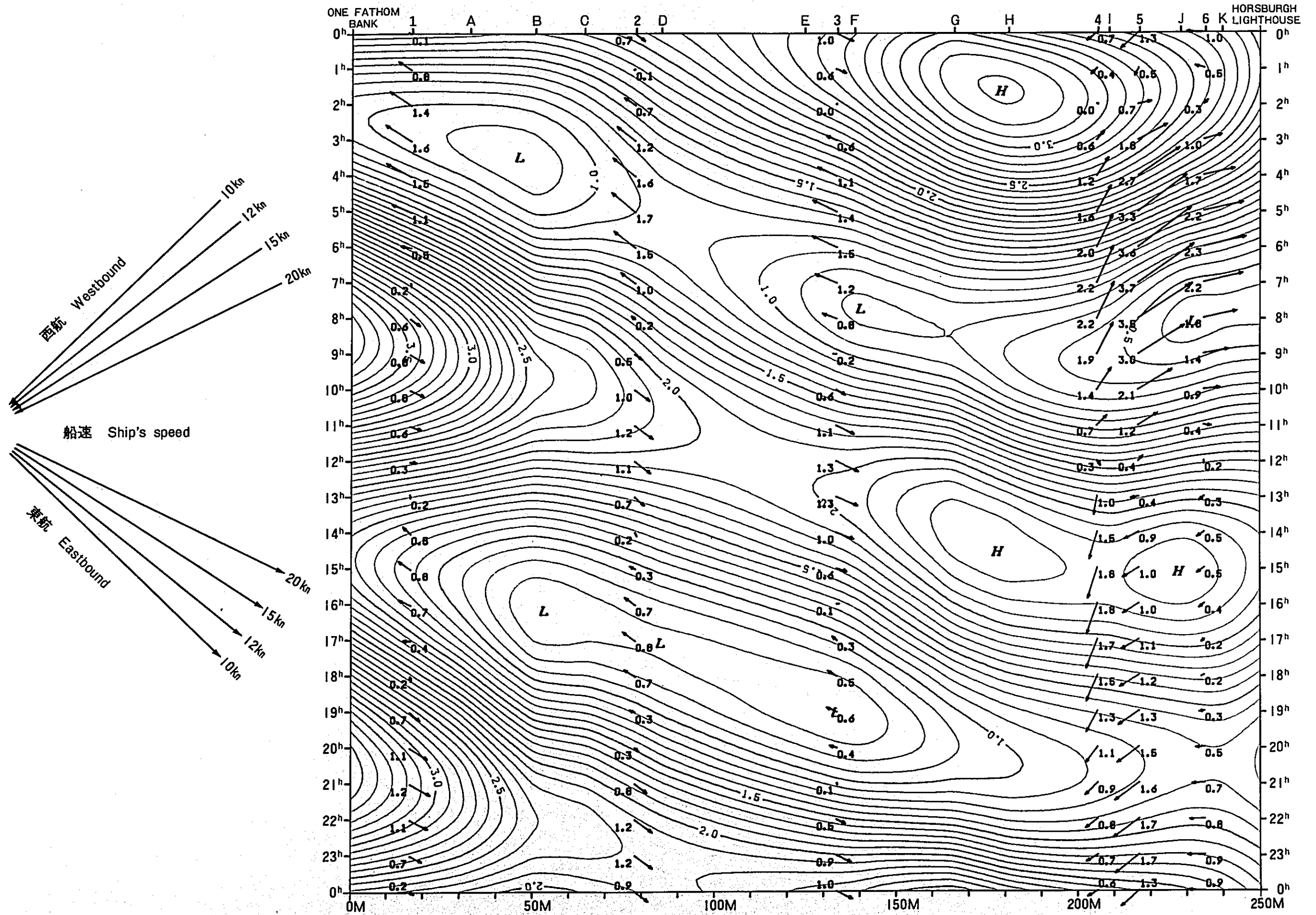
JUNE 17, 1980

TIME ZONE: -0730



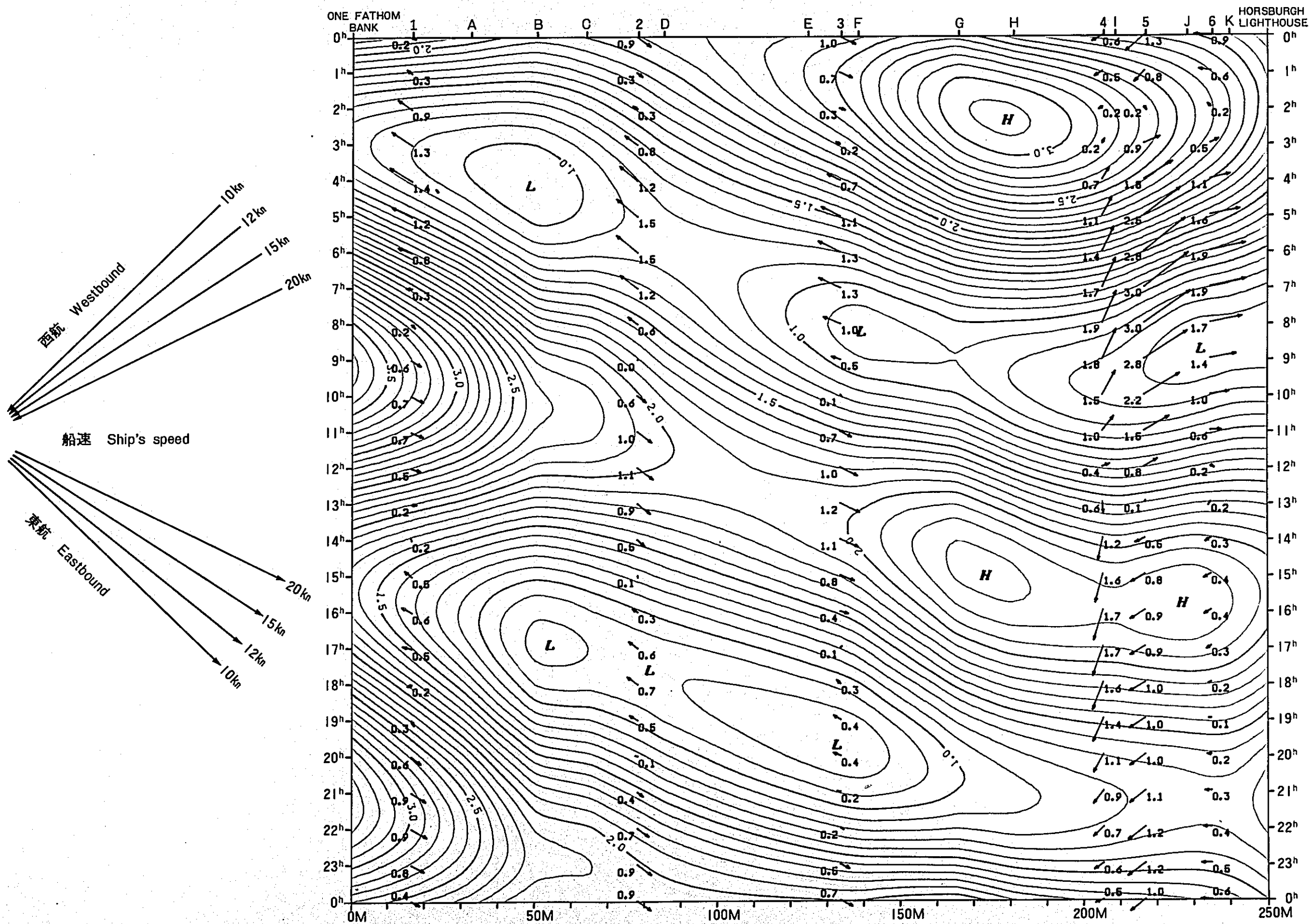
JUNE 18, 1980

TIME ZONE: -0730



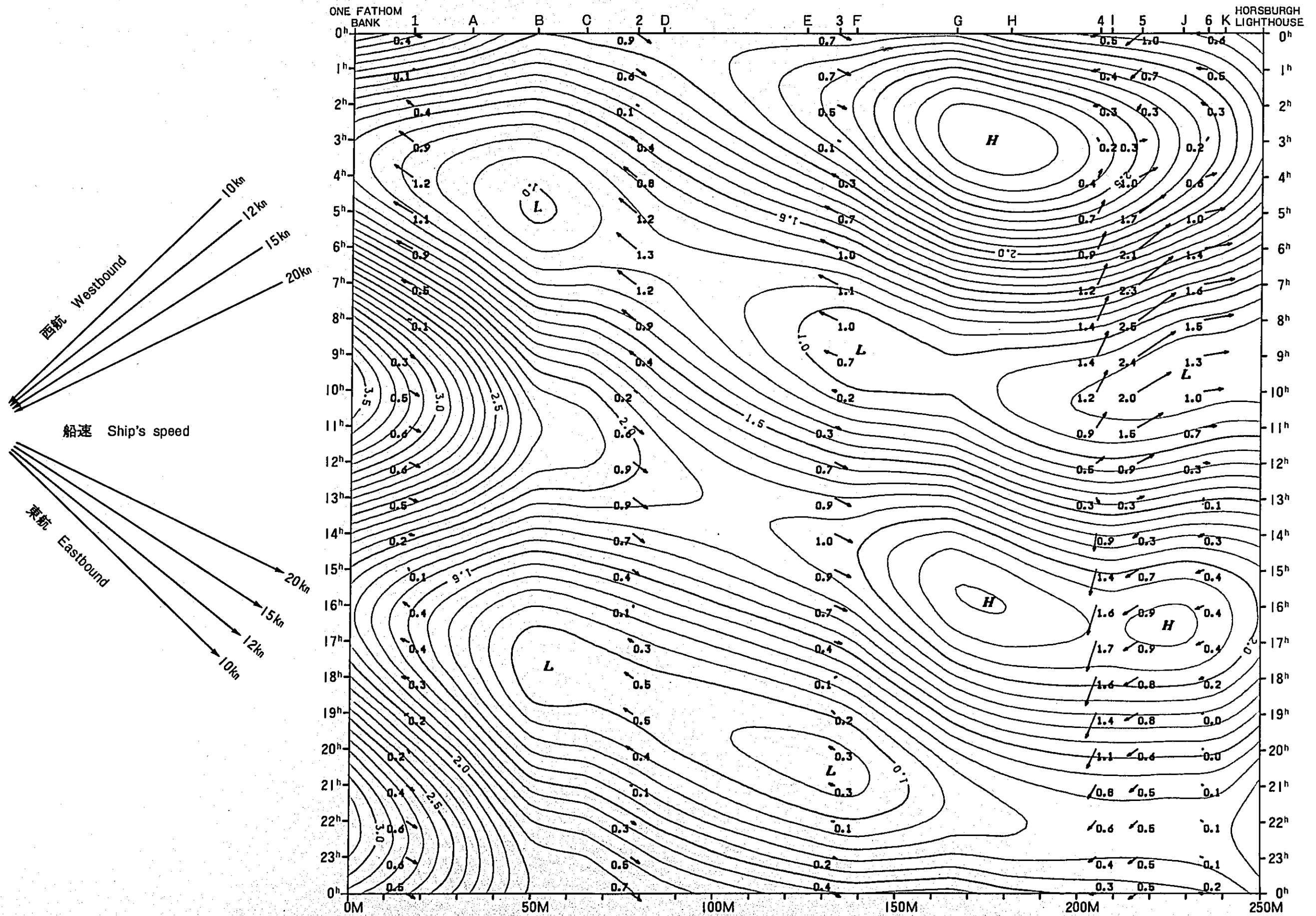
JUNE 19, 1980

TIME ZONE: -0730



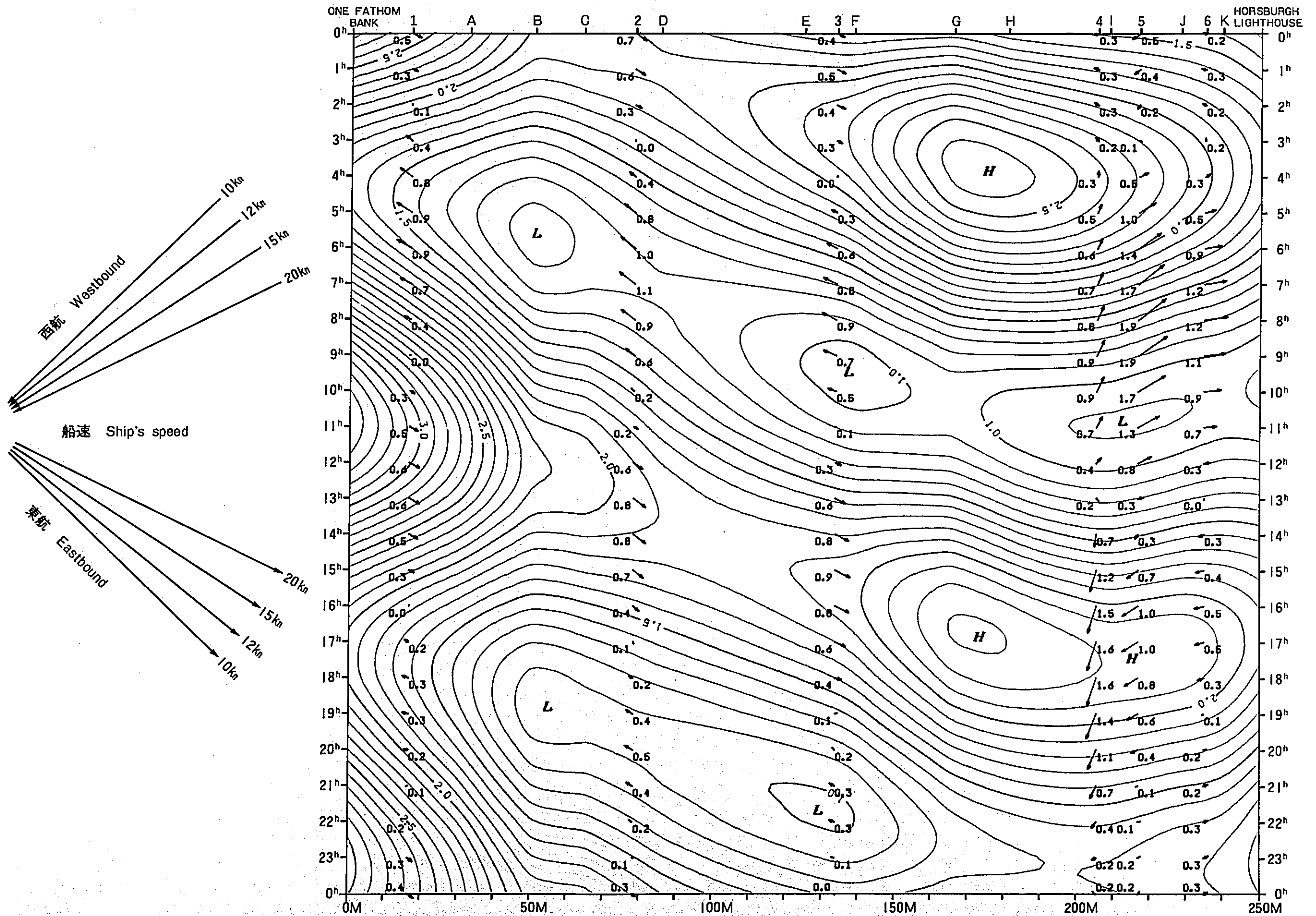
JUNE 20, 1980

TIME ZONE: -0730



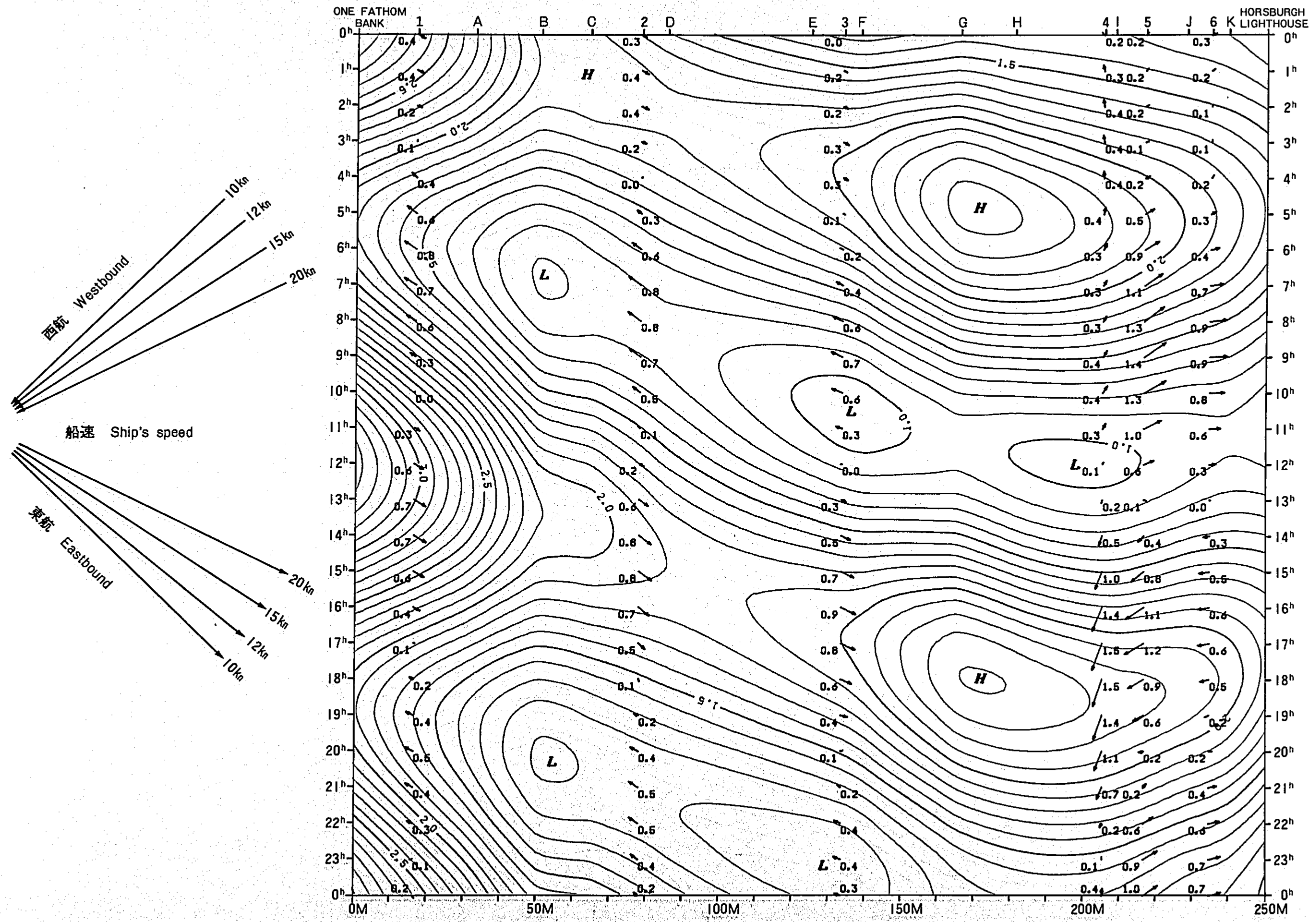
JUNE 21, 1980

TIME ZONE: -0730



JUNE 22, 1980

TIME ZONE: -0730



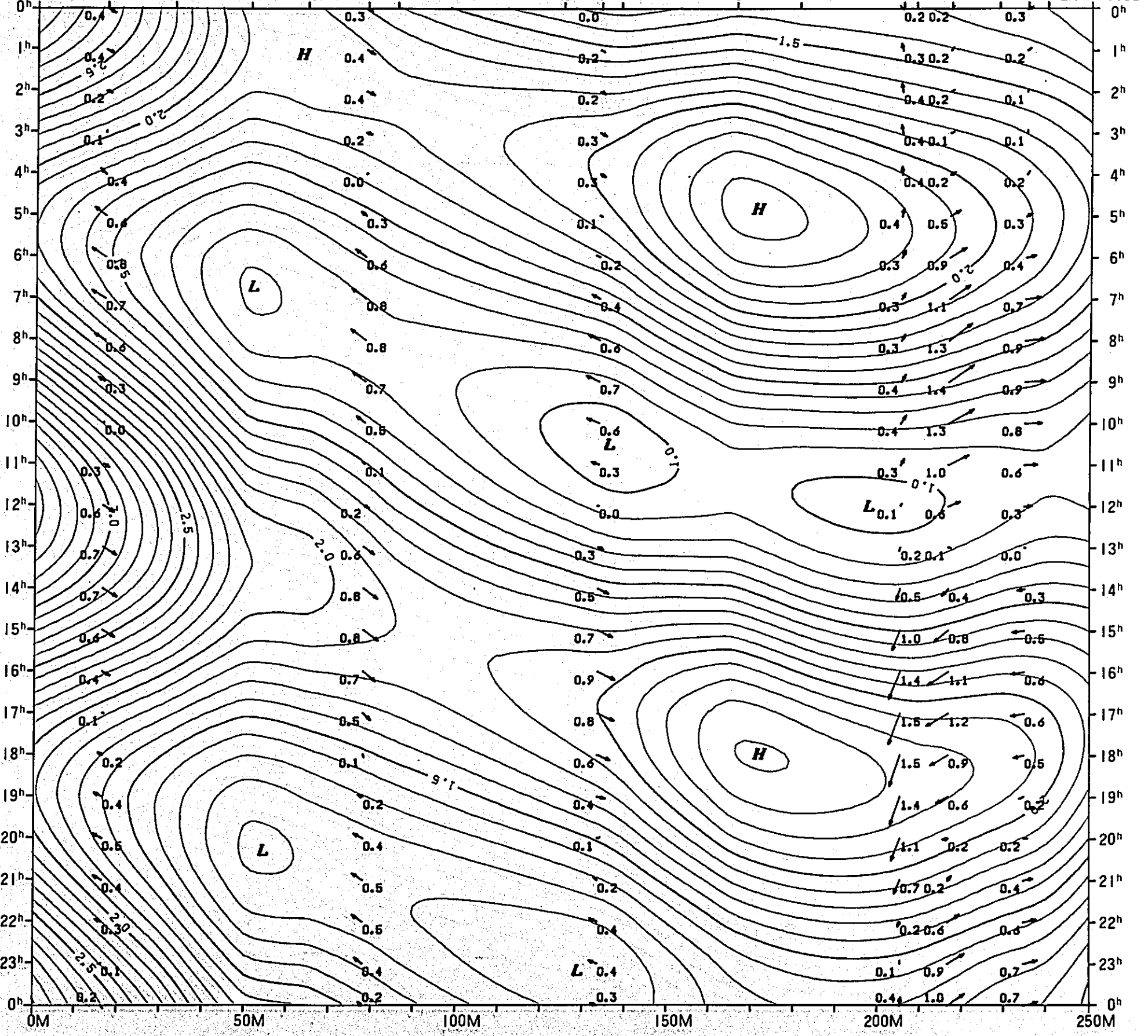
西航 Westbound

船速 Ship's speed

東航 Eastbound

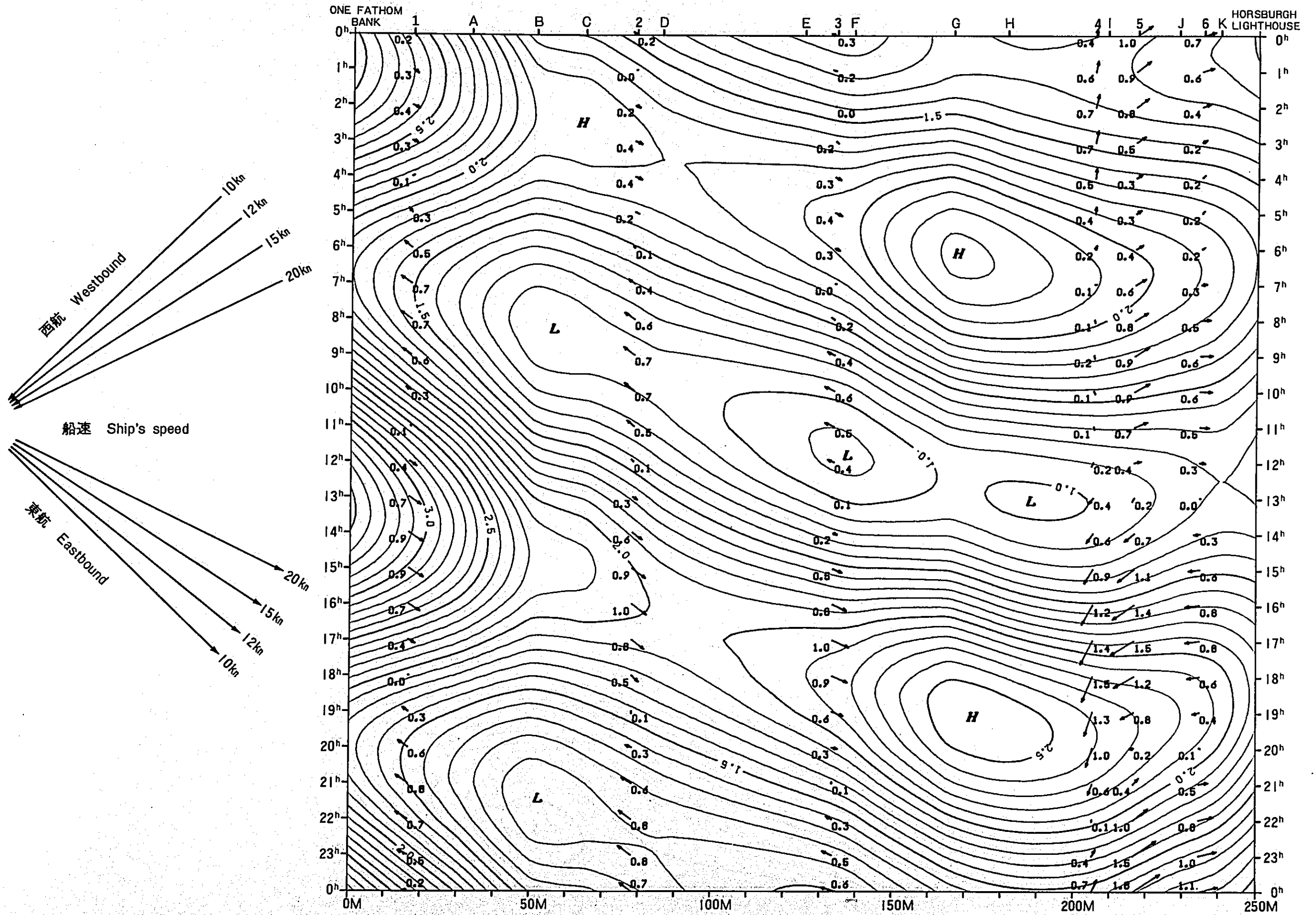
ONE FATHOM BANK

HORSBURGH LIGHTHOUSE



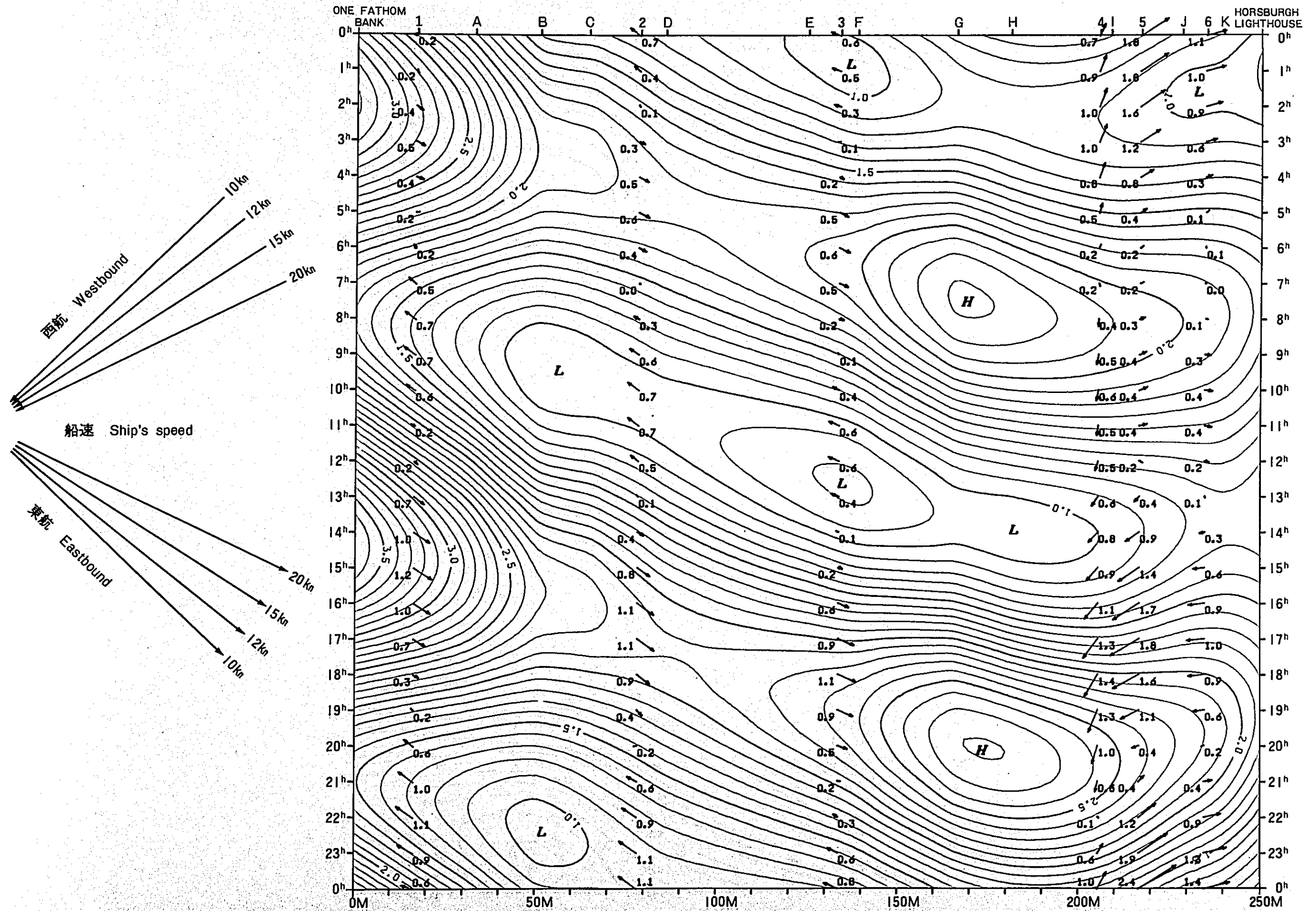
JUNE 23, 1980

TIME ZONE: -0730



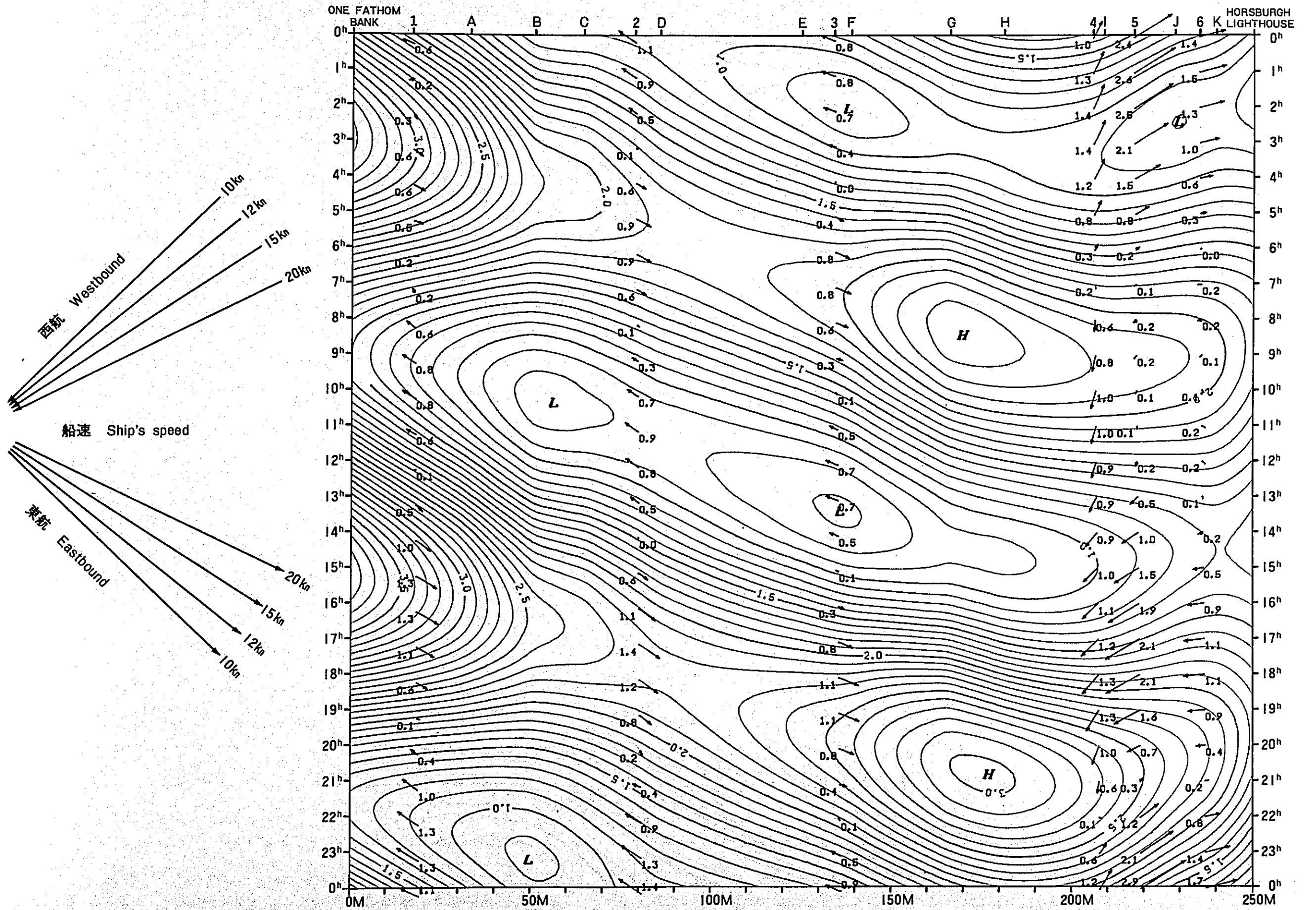
JUNE 24, 1980

TIME ZONE: -0730



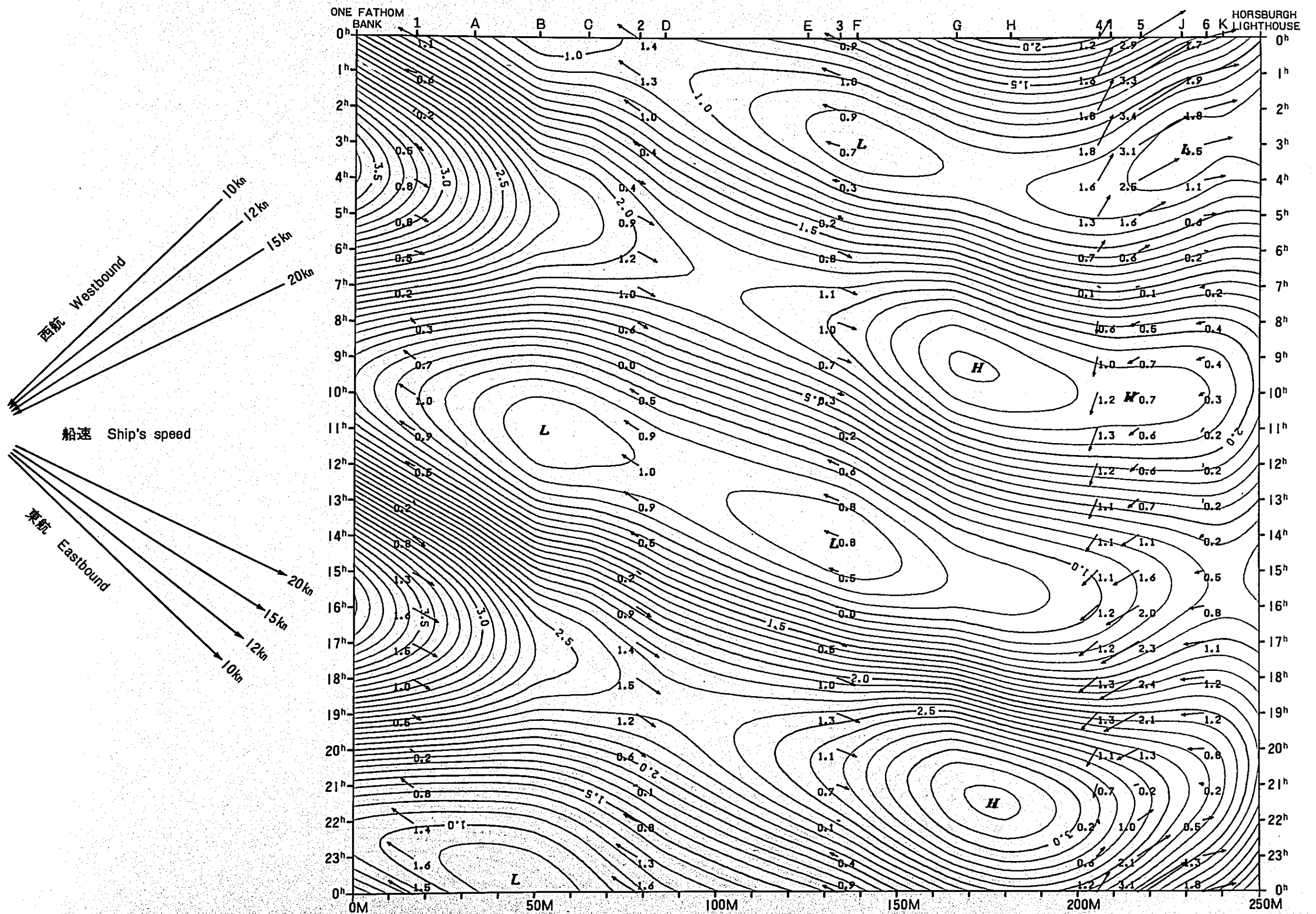
JUNE 25, 1980

TIME ZONE: -0730



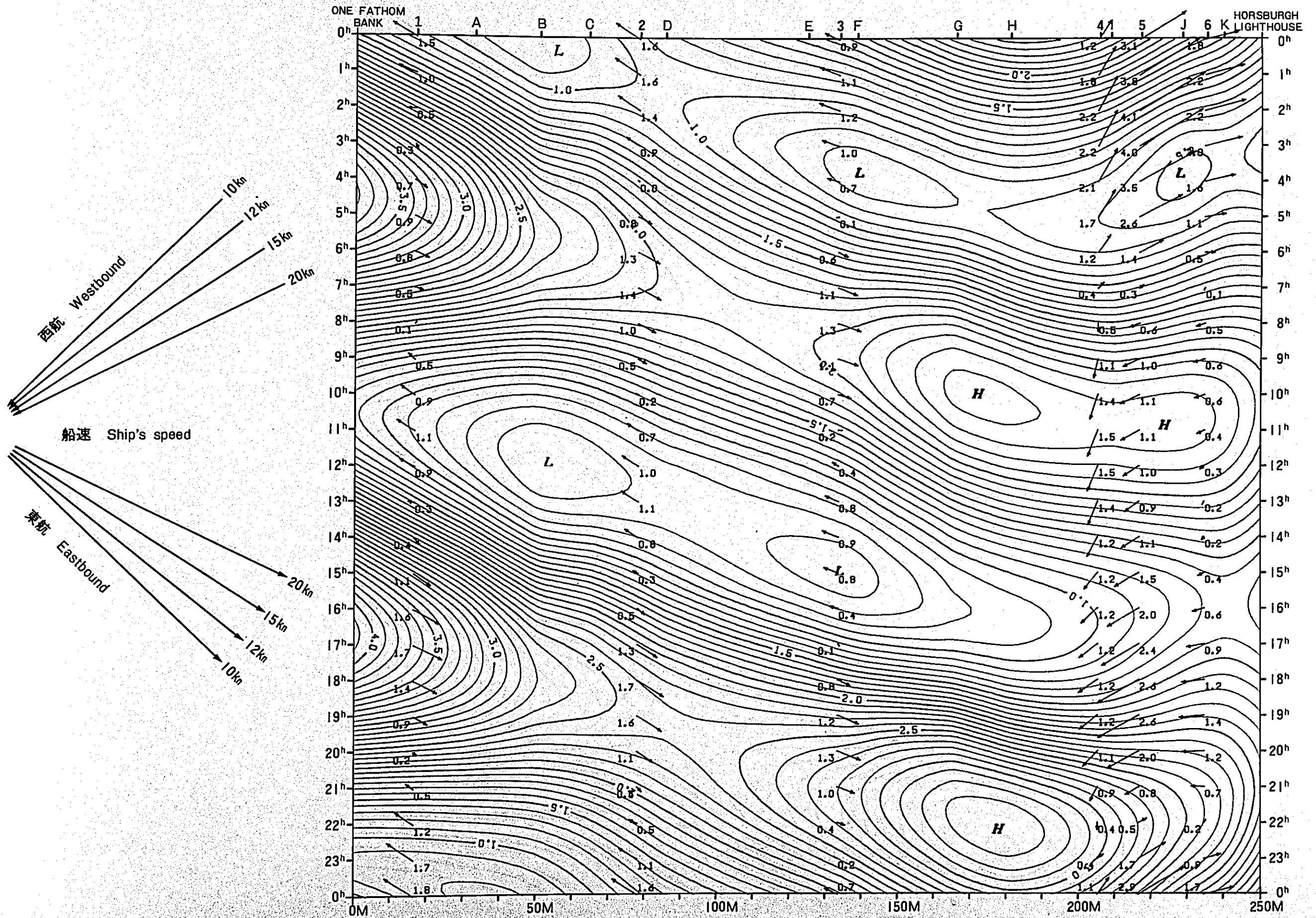
JUNE 26, 1980

TIME ZONE: -0730



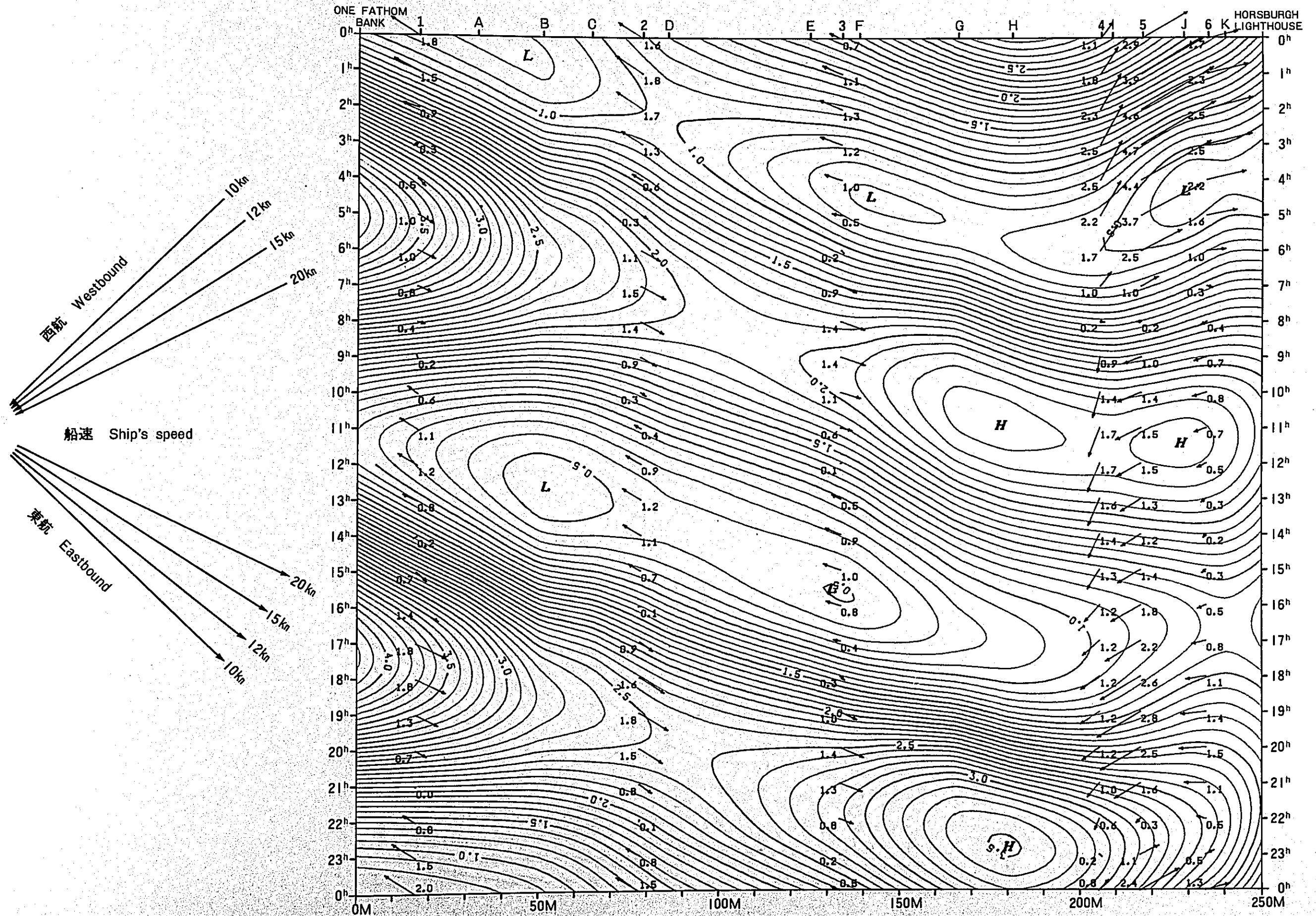
JUNE 27, 1980

TIME ZONE: -0730



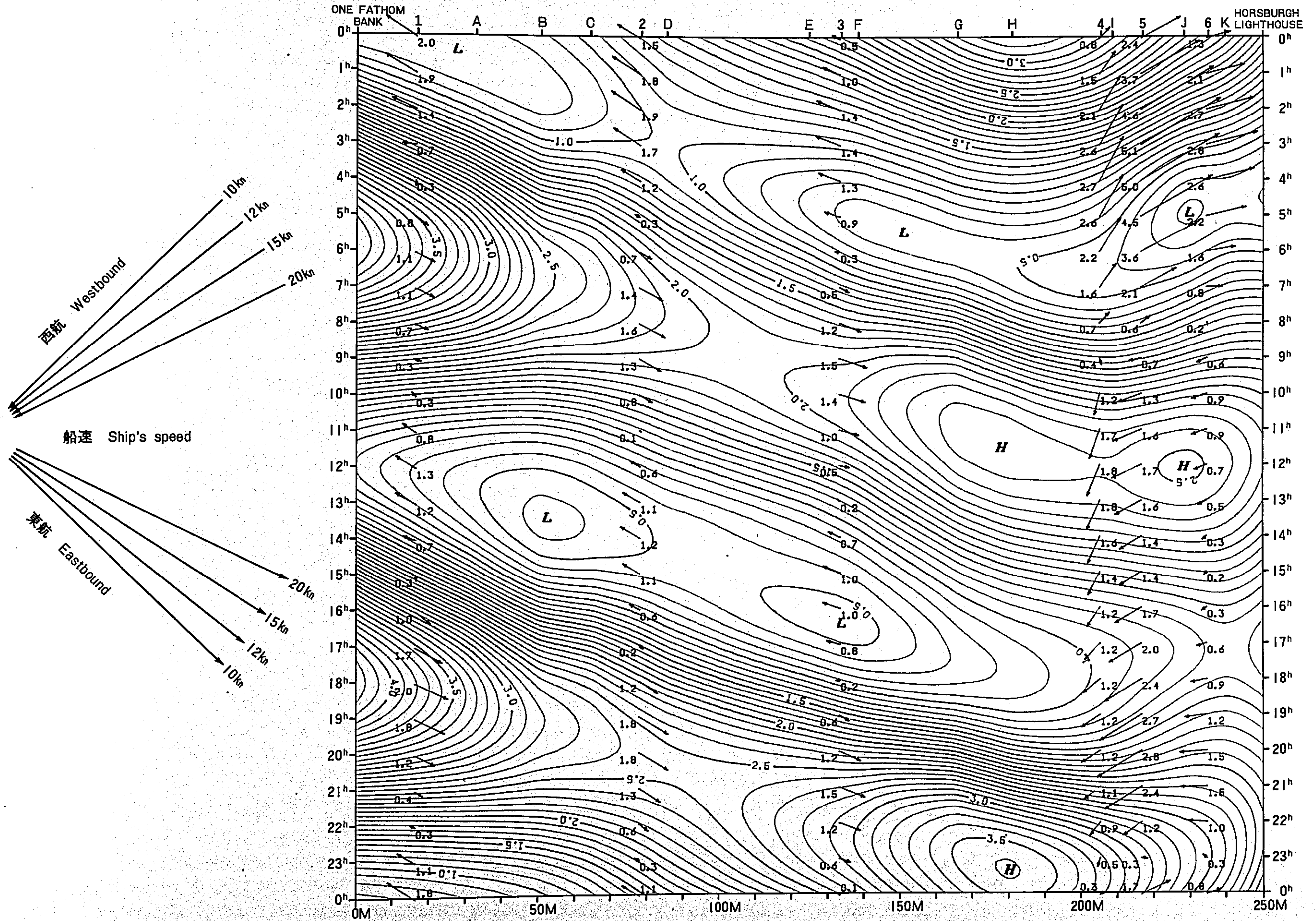
JUNE 28, 1980

TIME ZONE: -0730



JUNE 29, 1980

TIME ZONE: -0730



JUNE 30, 1980

TIME ZONE: -0730

